

RADIO CONTROLLED ELECTRIC POWERED SPECIAL RACING BUGGY

OFF-ROAD RACER RAIDER 2WD

- ALL-INDEPENDENT LONG-TRAVEL SUSPENSION FOR TOP ROAD HOLDING.
- EASY ASSEMBLY AND ADJUSTMENT. HIGH PERFORMANCE WITHOUT HASSLES.
- LeMANS "STOCK 05" MOTOR/SPEED CONTROLLER INCLUDED.
- DUST-PROTECTED ENCLOSED DIFFERENTIAL. PRECISION-MOLDED NYLON GEARS.
- ADJUSTABLE SHOCK POSITIONING FOR CHASSIS TUNING. ACCEPTS OPTIONAL PARTS.
- QUALITY PARTS. STEEL PIVOT PINS. SELECTED ENGINEERING RESINS. RELIABLE.
- EXCELLENT ENTRY LEVEL BUGGY WITH NO-COMPROMISE PERFORMANCE.
- TUNE-UP OPTIONS FOR TOP COMPETITION RACING.

1:10スケール 電動ラジオコントロール レーシングバギー

オフロードレーサー レイダー2WD

1:10 SCALE

BATTERY: 7.2V-1200mAh

RADIO: 2ch

(NOT INCLUDED)



組立て説明書

KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

KIT No.3184

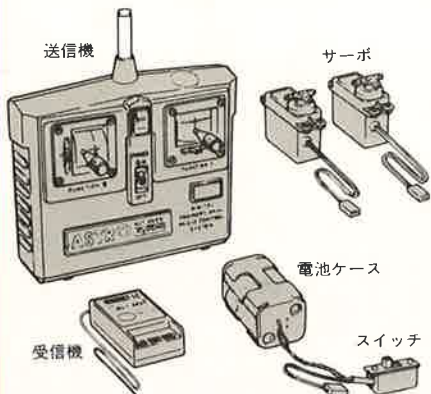
- 優れたロードホールディング性能を発揮するダブルウィッシュボーン4輪独立懸架サスペンション装備。
- しなやかかつ高剛性なワンピースフラットタイプシャーシ。
- 本格的な構造ながら、組立てやすいシンプル設計。
- デファレンシャルギヤ装備。
- ハイパワー「ル・マンストック05」モーター標準装備。
- 新型ブロックパターンフロントタイヤ採用。
- バッテリー: 7.2V-1200mAh (別売)
- プロポ: 2チャンネル (別売)

*製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。

オフロードレーサー レイダー2WD

ラジオコントロールプロポとは

このラジオコントロールモデルには2チャンネル・2サーボ・デジタルプロポ方式のラジオコントロール(R/C)メカを使用します。



2チャンネルプロポは1セット購入しておけばいろいろなR/Cモデルを操縦できます。

〈ラジオコントロール用電波について〉

ラジオコントロール用に使用できる電波は、下表のように「空用」・「地上・水上用」に区別されています。必ず車・ボートには「地上・水上用」・飛行機には「空用」の電波をご使用下さい。

ラジオコン電波使用区分

新周波数の区分と表示方法

周波数 (MHz)	旗の色	呼び方	
40.61	青/茶	61	地上・水上用
40.63	青/橙	63	
40.65	青/緑	65	
40.67	青/紫	67	
40.69	青/白	69	
40.71	紫/茶	71	
40.73	紫/橙	73	
40.75	紫/緑	75	空用
40.77	紫/紫	77	
40.79	紫/白	79	
40.81	グレイ/茶	81	
40.83	グレイ/橙	83	
40.85	グレイ/緑	85	

従来電波区分

周波数	色	区分
40.665MHz	ピンク	地上・水上用
40.695MHz	白	
①バンド	茶	地上・水上用
②	赤	
③	オレンジ	
④	黄	
⑤	グリーン	
⑥	青	

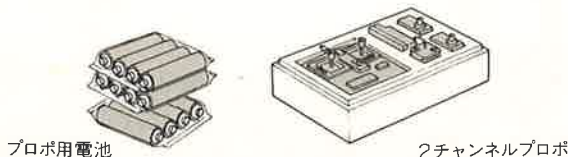
(旗の色)
61バンド
(40.61)の例



キット以外にお求めいただくもの

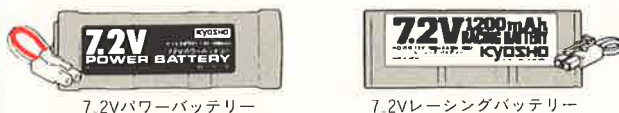
〈2チャンネルプロポ〉

プロポの送信機にはスティックタイプとハンドルタイプがあります。自分に合ったものをお求めください。



〈走行用ニカドバッテリー〉

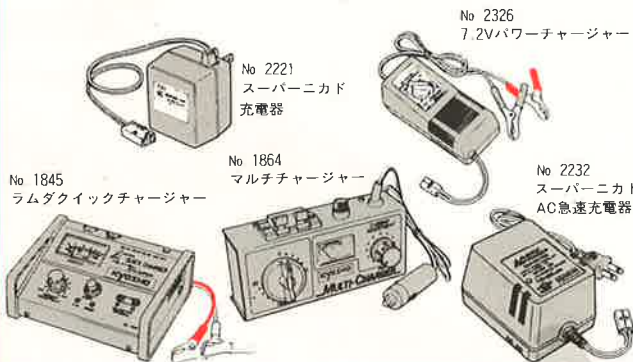
このR/Cカーには京商7.2Vパワーバッテリー又は7.2Vレーシングバッテリーを使います。



〈ニカドバッテリーの充電器〉

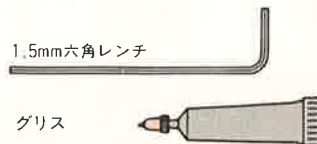
京商ニカドバッテリーは高性能で、正しく充電すれば長期間使用ができます。充電方法は家庭用100Vコンセントから行なう15時間充電器と自動車のシガーライター又は12Vバッテリーから行なう急速充電器(約15分)があります。使用目的に合った充電器を下の表より選んでお求め下さい。

品番	充電器名	充電時間	充電%	特長	価格
No.2221	スーパーニカド充電器(AC100V)	14~16時間	100%	初心者向	¥ 1,700
No.2207	スーパーニカド急速充電器(DC12V)	15分	約70%	初心者向 タイマー式	¥ 4,800
No.1846	マルチチャージャー(DC12V)	20分	100%	タイマー式 電流計付	¥ 6,800
No.1848	オートチャージャー(DC12V)	約20分	100%	デルタピーク検知式 電流計、電圧計付	¥ 12,800
No.2232	スーパーニカドAC急速充電器	約40分	約80%	家庭用電源から充電 電子タイマー式	¥ 4,900



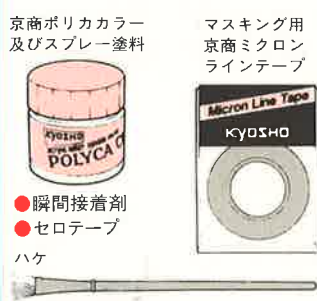
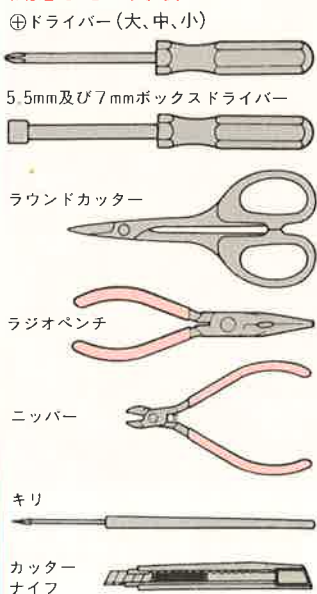
組み立てに必要な工具と接着剤など

〈キットに入っている工具〉



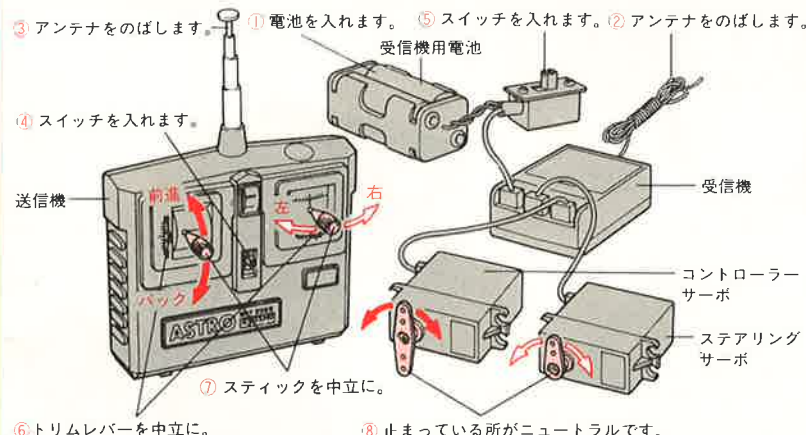
走行中の振動などによりビス、ナットなどがゆるんだり脱落を防ぐのに使います。

〈用意する工具等〉



※塗装については取扱書の塗装の項にくわしく出ています。

プロポのチェック 番号順にラジオコントロールメカを動作してみます。



※プロポのスイッチを入れるときは送信機を入れてから受信機のスイッチを入れます。切るときは逆に受信機、送信機の順に切るようくせをつけましょう。

2チャンネルプロポは、送信機、受信機、サーボ、電池ボックスなどから成り立っています。

- 送信機………操縦するコントロールボックスでスティックの動きを電波でアンテナから発信します。
- 受信機………送信機からの電波を受けサーボに送ります。
- サーボ………受信機が受けた電波をモーター、ギヤを使い車のコントロール部を動かす装置です。
- アンテナ………送信機のアンテナは電波を送り出し、受信機のアンテナは電波が入る重要なものなのでいっぱいのにぼし使います。
- トリムレバー………送信機のトリムレバーはサーボの中立(ニュートラル)をずらし、車の右、左のステアリング及びコントローラーの前進、バックの位置を微調整するレバーです。
- レベルメーター………送信機の電池の減り及び電波の発振状態を確認するメーターです。
- サーボホーン………サーボと車のコントロール部をつなぐもので何種類もあり、使用目的にあった形状を使用します。

- * 組立前に説明書の最後まで良く読んで、おおよその構造を理解してから組立に入るとスムーズに作業が進行します。
- * お買求めの際、又は組立の前に部品キットの内容を良くお確かめ下さい。なお、組立を始められた商品の返品、交換などには応じかねます。又、万一組立中に不足、不良部品があった場合は愛用者カードに販売店の印をもらい、「京商サービス部」まで部品名を明記の上、ご連絡下さい。

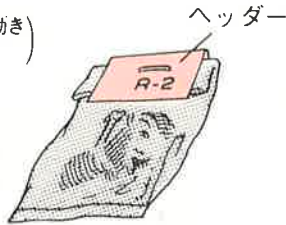
〈組立前につぎのことを良く理解して下さい〉

① 説明書にでてくるマークをおぼえろ。

→ ...グリスをつけるところ
(パーツどうしのまさつをへらし、動きをなめらかにする。)

② 部品のさがしかた

部品番号のあとの〔 〕は、パーツが入っている袋のヘッダーNo.を示してあります。ヘッダーは組み立てが終るまでなくさないよう、それぞれの袋の中に入れておきましょう。部品は1つづつ袋から取り出して下さい。



③ TPビス(タッピングビスの略)をねじこむ時の注意

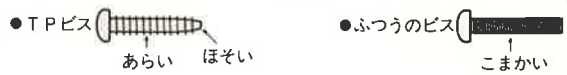
本車はプラスチック部品を多く採用し、この取付けにTPビスも多く使用しています。

TPビスは必要以上にしめつけるとネジがきかなくなります。ネジ部がプラスチックの中にかくれ、しめつけがきつくなった所でしめつけをやめて下さい。それ以上しめつけるとプラスチックのネジ部がこわれ、ビスがきかなくなります。

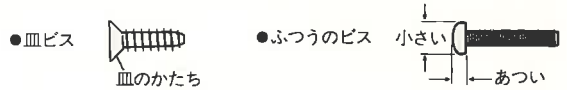
④ 使用しているビスの形のちがいについて

本車には用途により、種類のちがうビスを使用しています。

* ビスの先とネジ山のちがいTPビスとふつうのビスに分けられます。



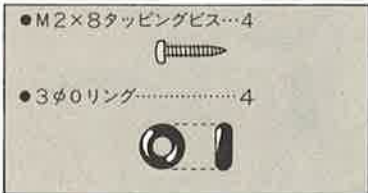
* ビスの頭の形で皿ビス、ふつうのビスに分けられます。



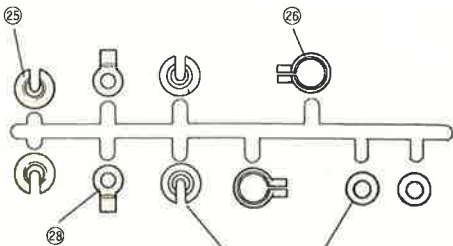
* 小物パーツ類(ビス、ナット、ワッシャーなど)については組立て番号下の囲みに原寸図で示してあります。組立番号ごとにサイズや形の合った部品を使って下さい。

1 ダンパーのくみだて

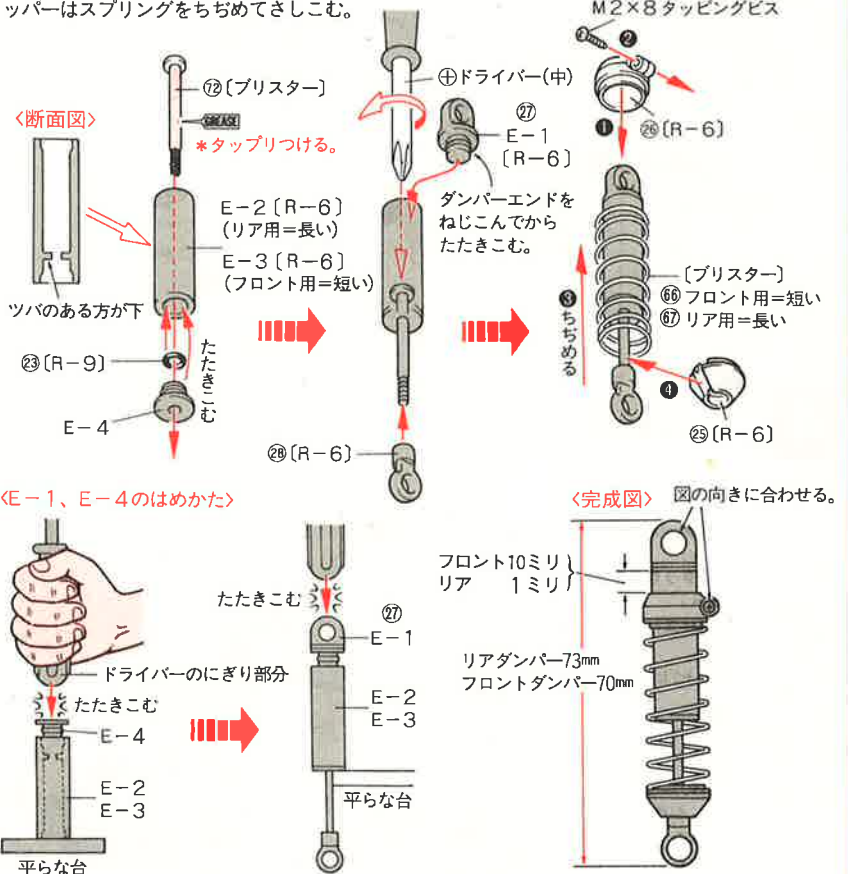
* ①~④の順にくみだてる。
スプリングストッパーはスプリングをちぢめてさしこむ。



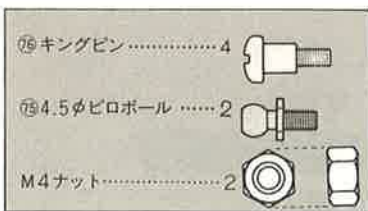
* リアも同じようにくみだてます。



* 使用しません。

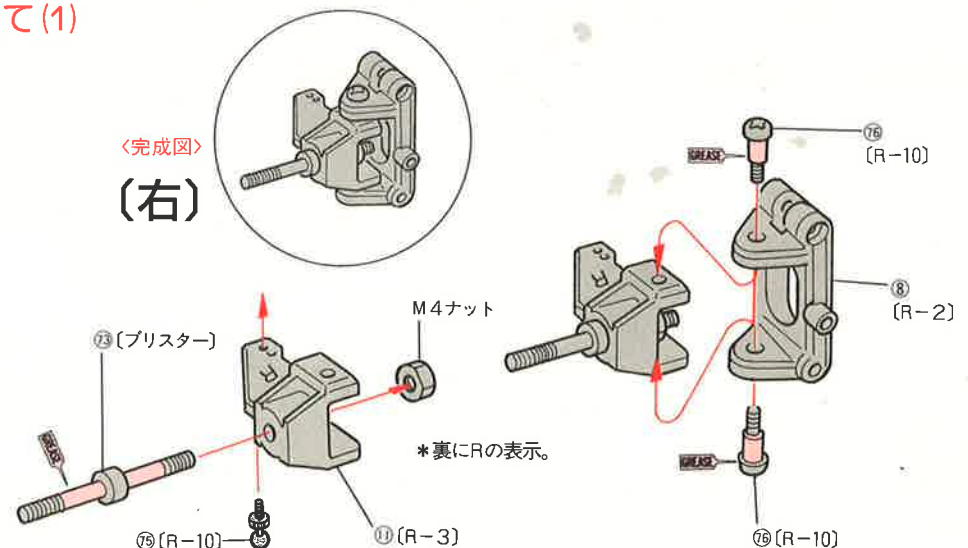


2 フロントサスのくみだて(1)


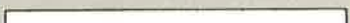

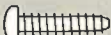
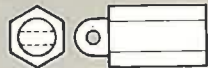



* 左も同じようにくみだてます。

* 左は(L)、右は(R)と刻印してあります。

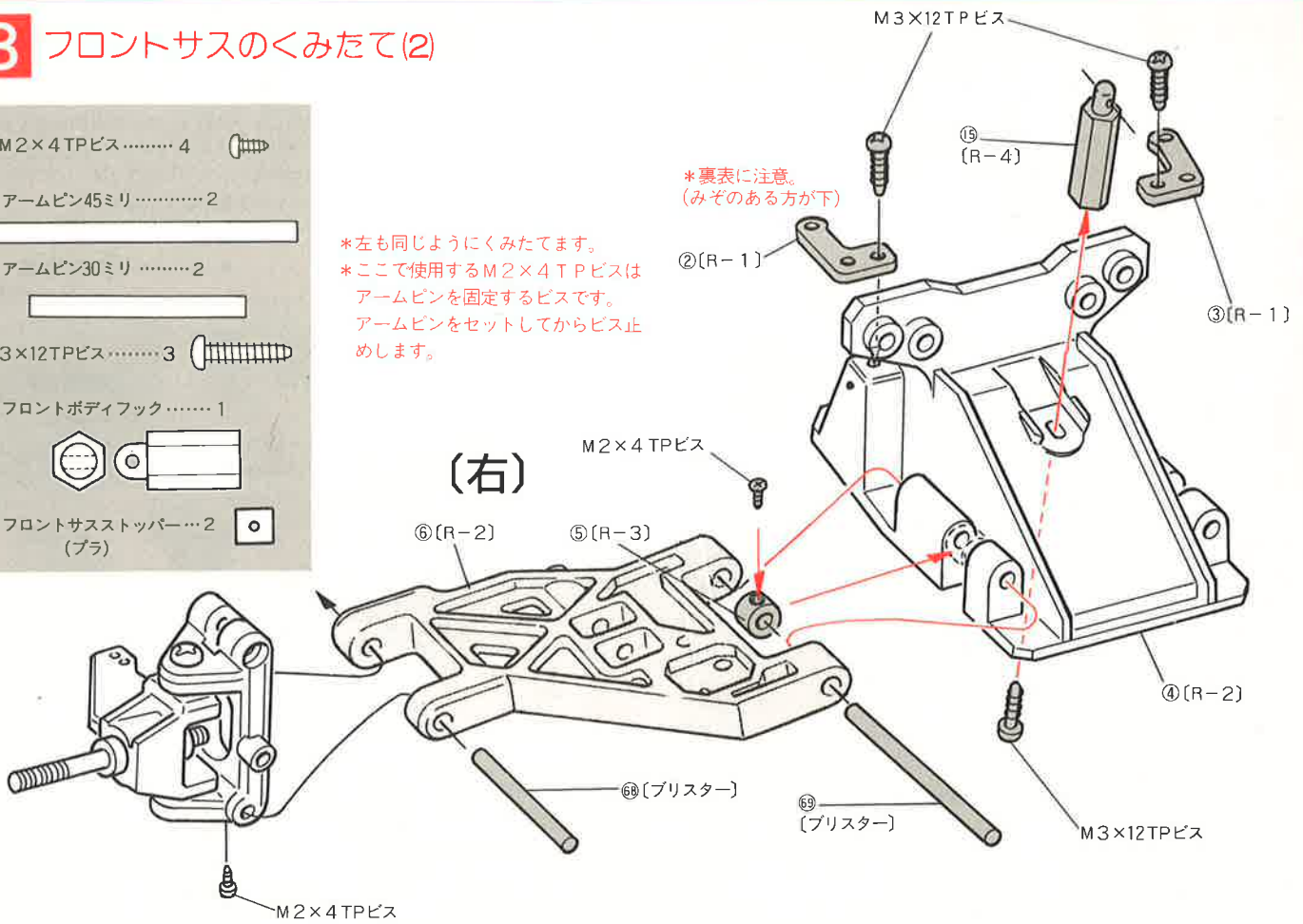


3 フロントサスのくみたて(2)

- M2×4TPビス……………4 
- ⑥⑧アームピン45ミリ……………2 
- ⑥⑧アームピン30ミリ……………2 
- M3×12TPビス……………3 
- ⑮フロントボディフック……………1 
- ⑤フロントサスストッパー……………2 (プラ) 

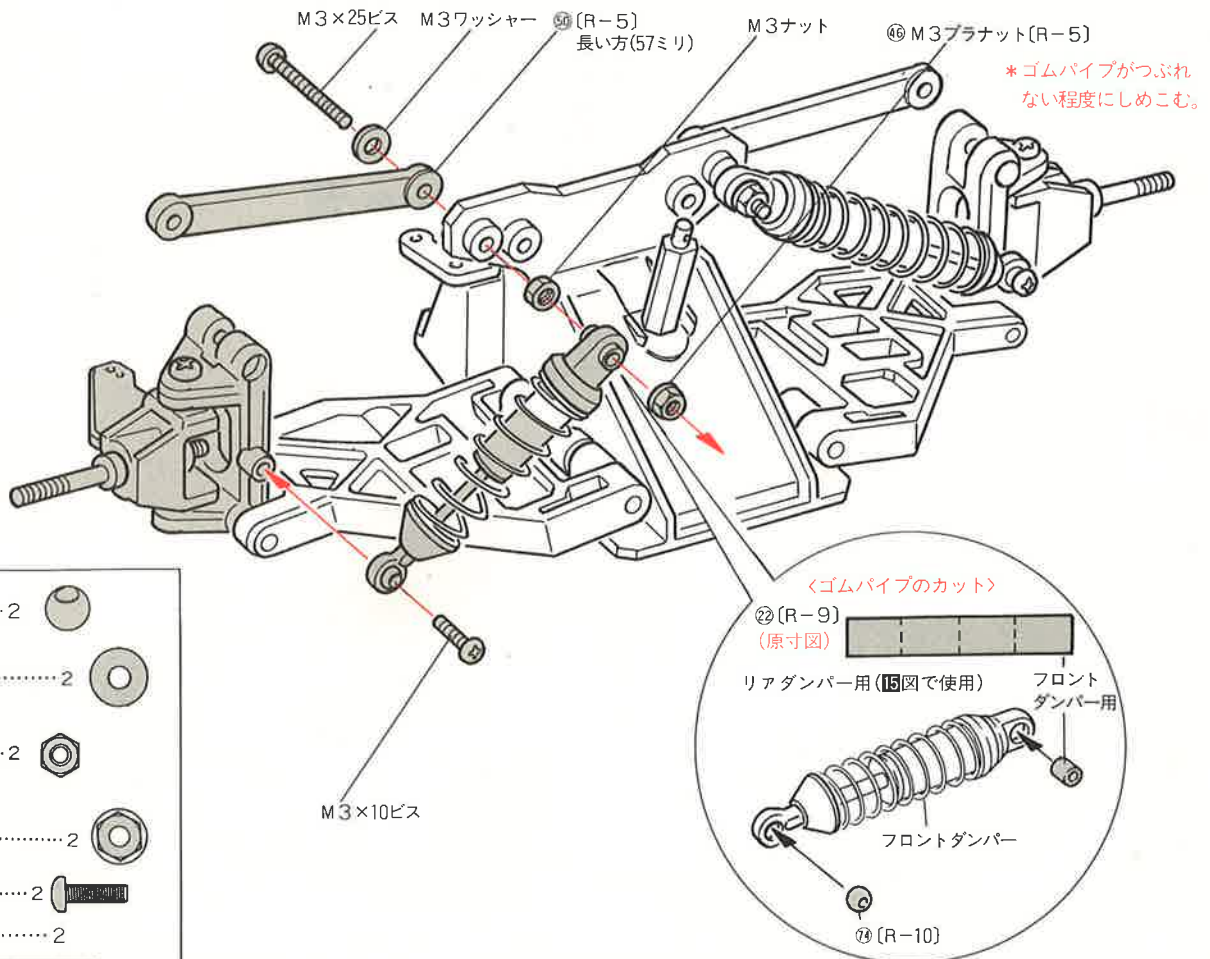
*左も同じようにくみたてます。
*ここで使用するM2×4TPビスはアームピンを固定するビスです。アームピンをセットしてからビス止めします。







*裏表に注意。(みぞのある方が下)



4 フロントダンパーのとりつけ

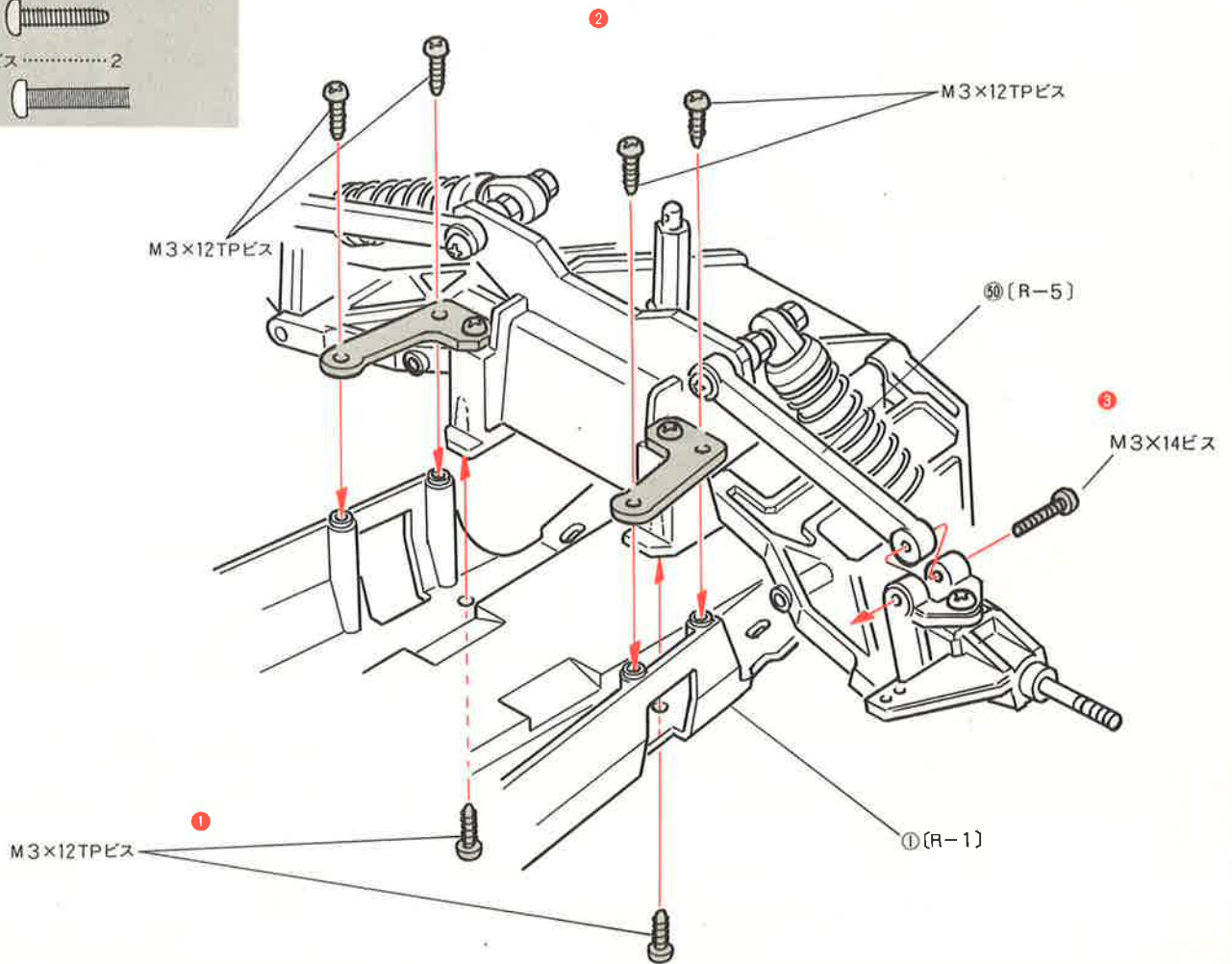
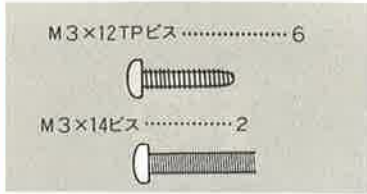
*左右くみたてます。



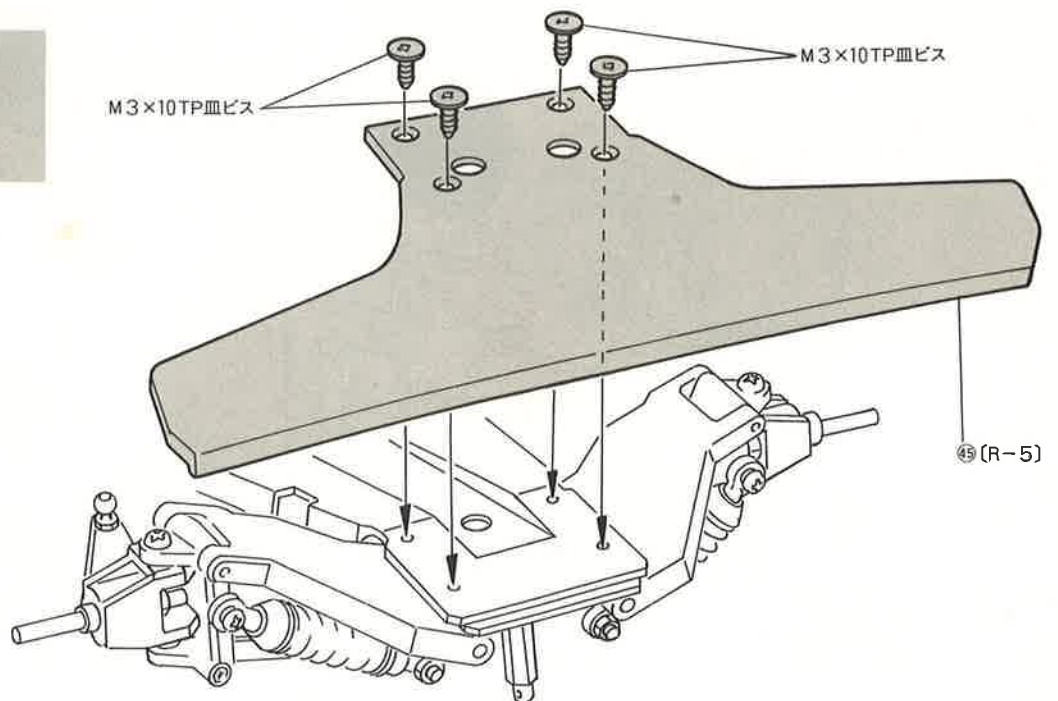
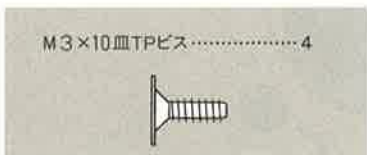
- ダンパーボール……………2 
- M3ワッシャー……………2 
- M3ナット……………2 
- ⑥⑥ M3プラナット……………2 
- M3×10ビス……………2 
- M3×25ビス……………2 

5 フロント部のくみだて

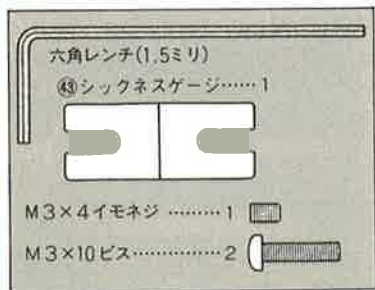
①～③の順に組立てます。



6 バンパーのとりつけ



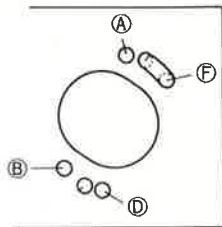
7 モーターのとりつけ



〈使用するギヤととりつけ穴の関係〉

ビニオンギヤ 歯数	アイドルギヤ 歯数	とりつけ穴
(キット) 14T	36T	(A)と(D)
(オプション) 15T	36T	(B)~(F)

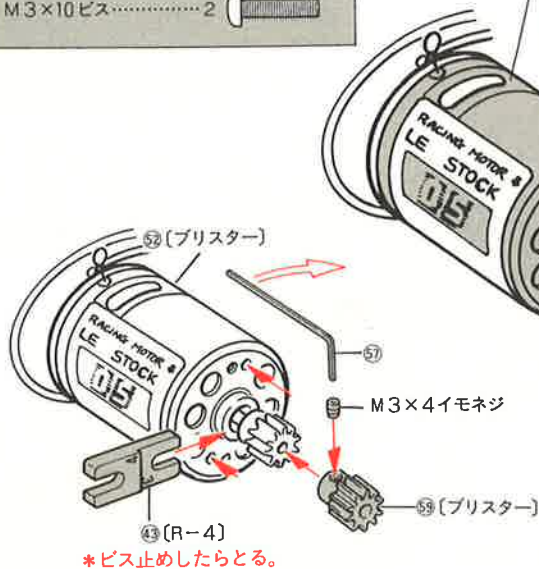
〈モーターのとりつけ穴〉



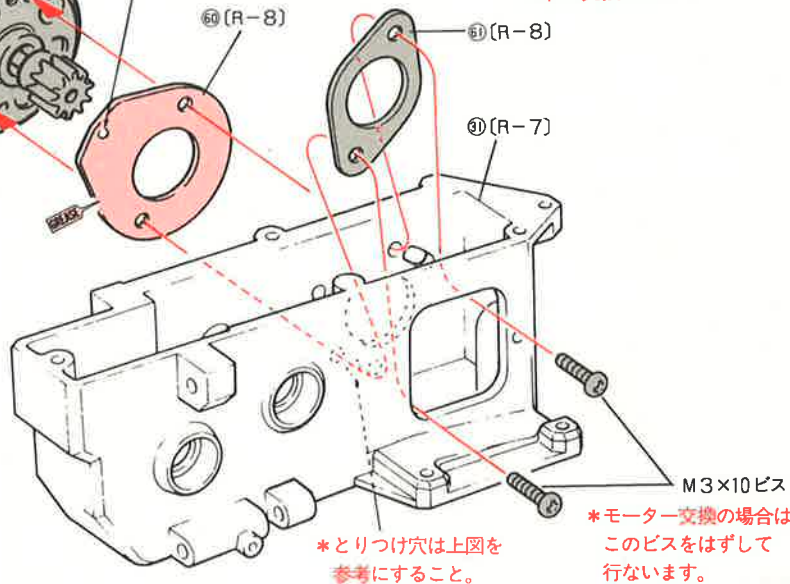
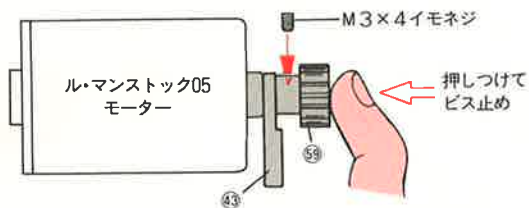
モーターの穴(上下2ヶ所)に
ゴミが入らないように、セロ
テープを貼って下さい。

*突起の出ている側をギヤケース側にする。
(オプションギヤは裏側にする)

*オプションの15Tビニオンギヤを使うときは、モーターを取付けた状態でギヤボックスの中で交換します。

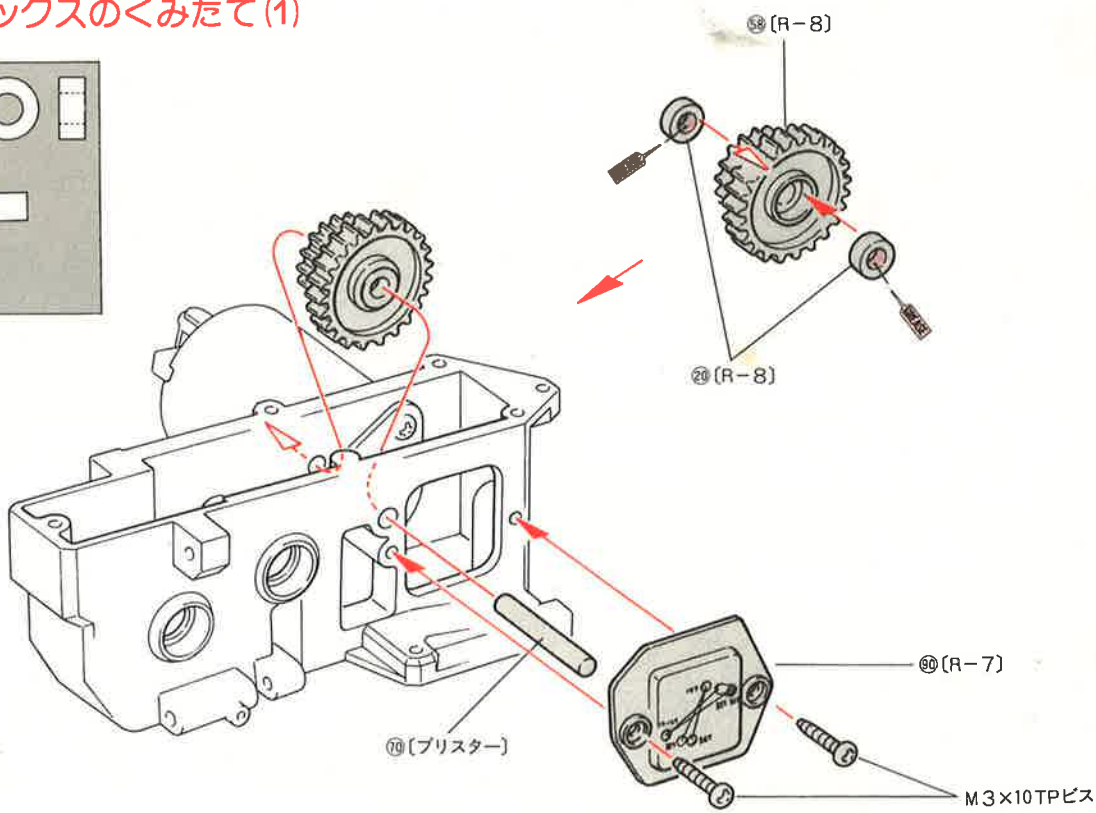
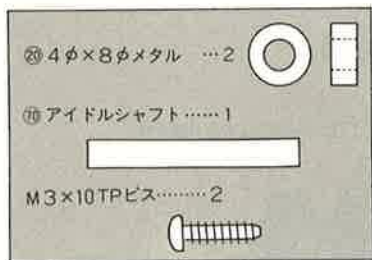


*ビス止めしたらとる。

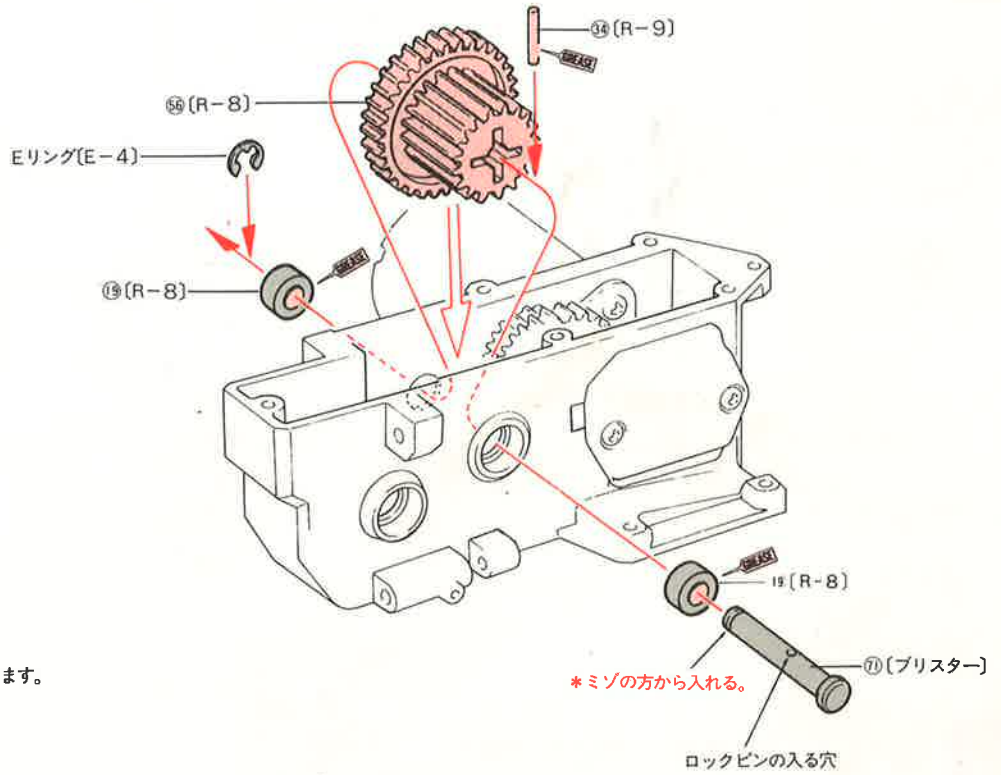
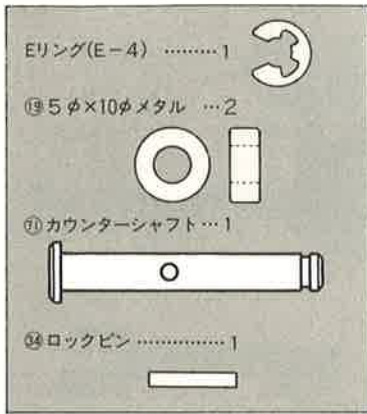


*モーター交換の場合はこのビスをはずして行ないます。

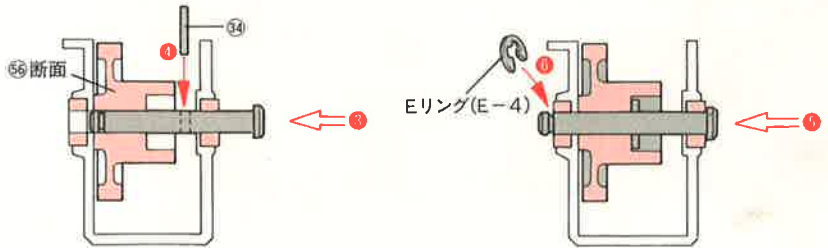
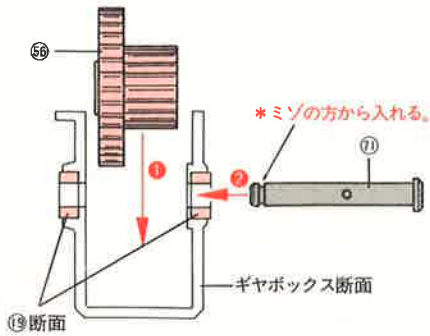
8 リアギヤボックスのくみだて(1)



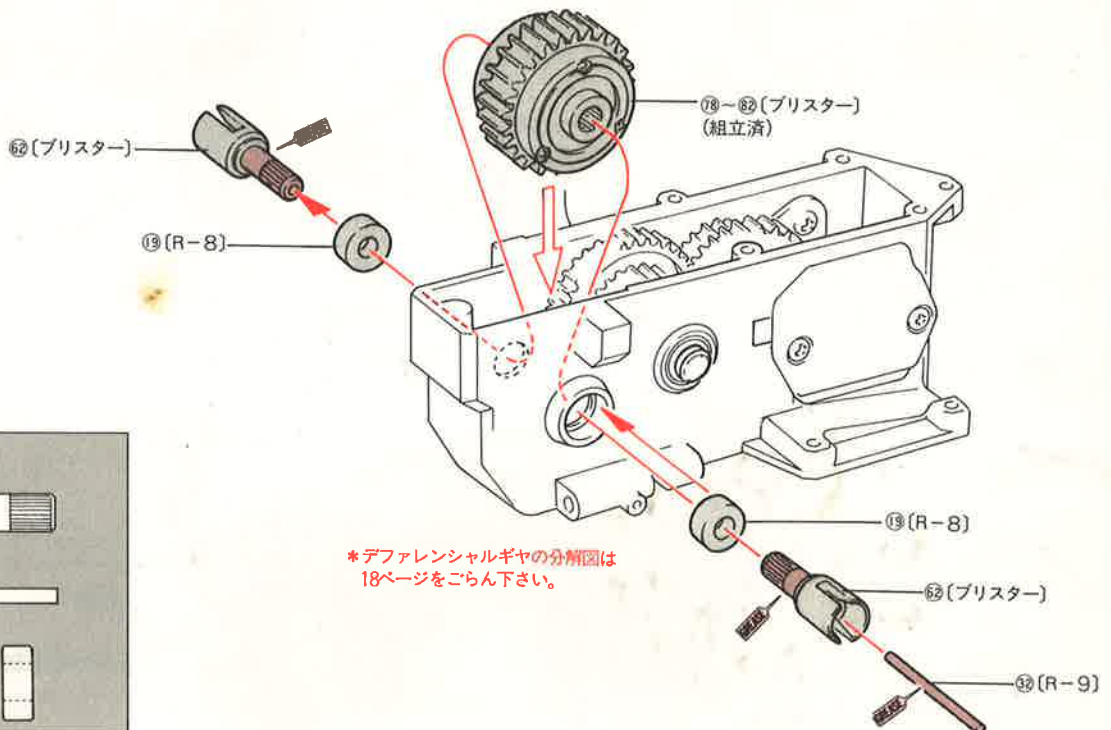
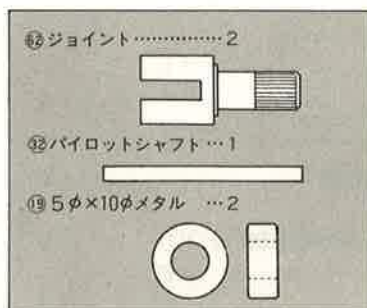
9 リアギヤボックスのくみたて(2)



⑯ カウンターギヤは⑩-⑬の順にセットします。



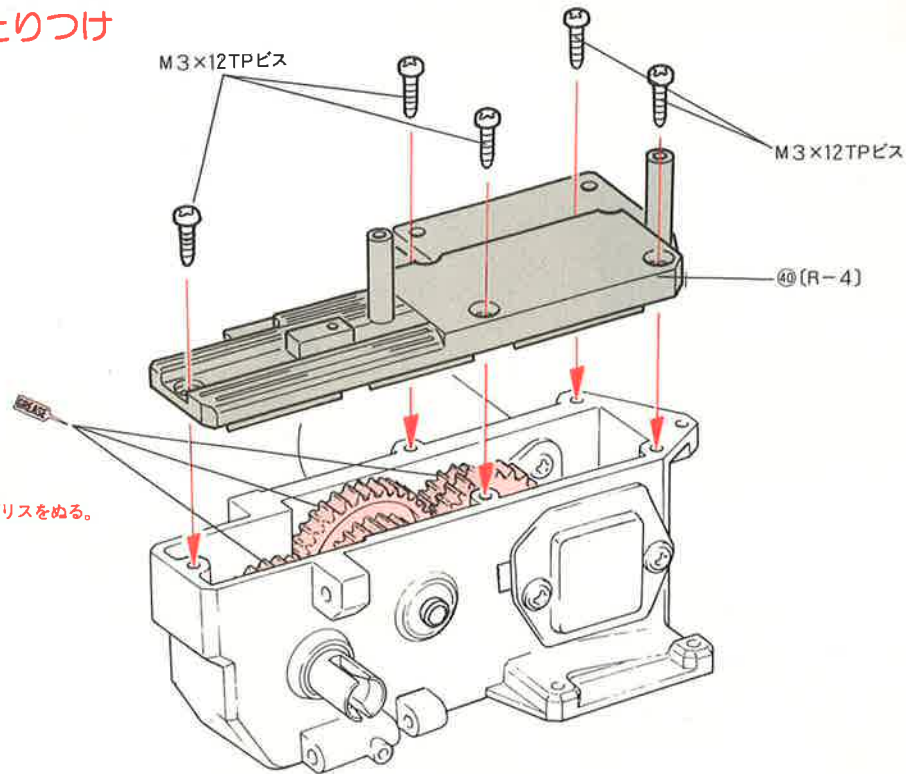
10 リアギヤボックスのくみたて(3)





11 ギヤボックスカバーのとりつけ

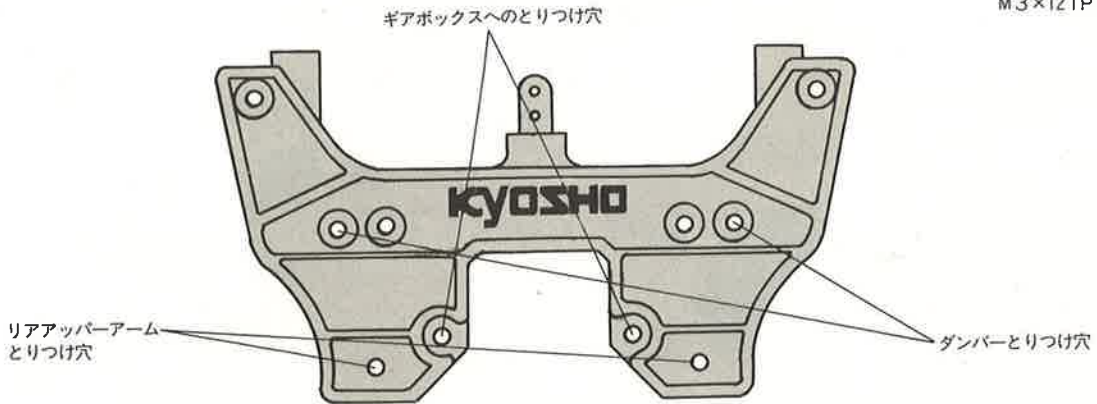
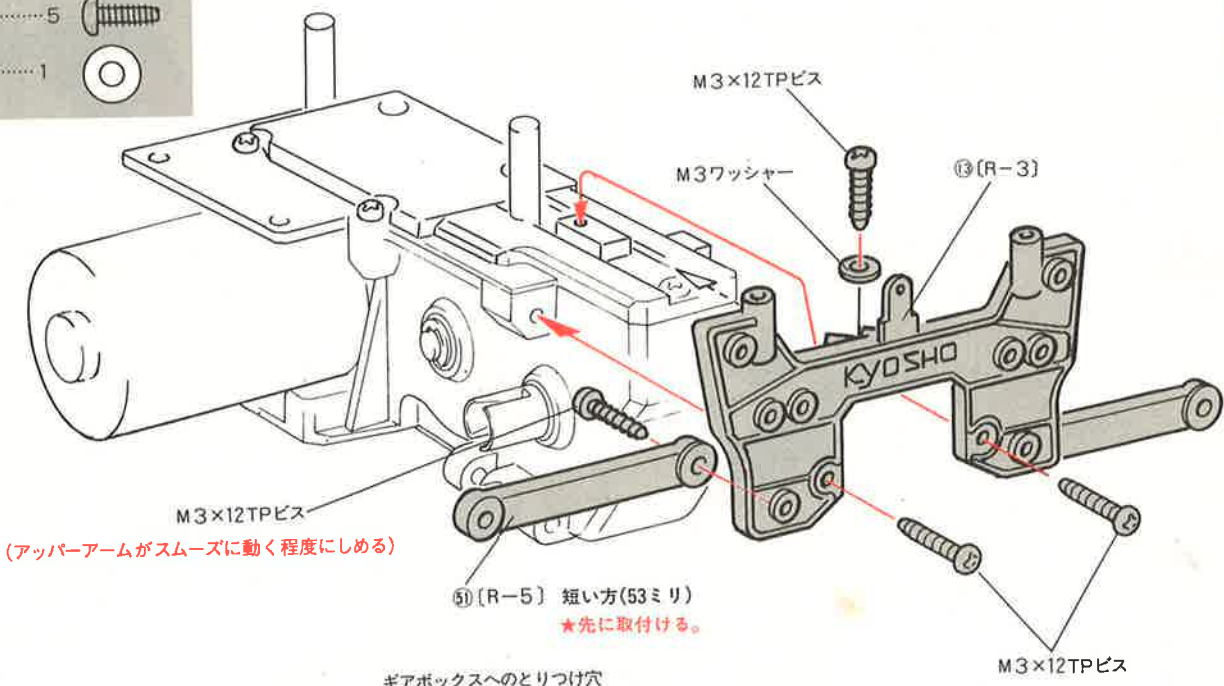
- M3×12TPビス5
- 

*各ギヤにグリスをぬる。








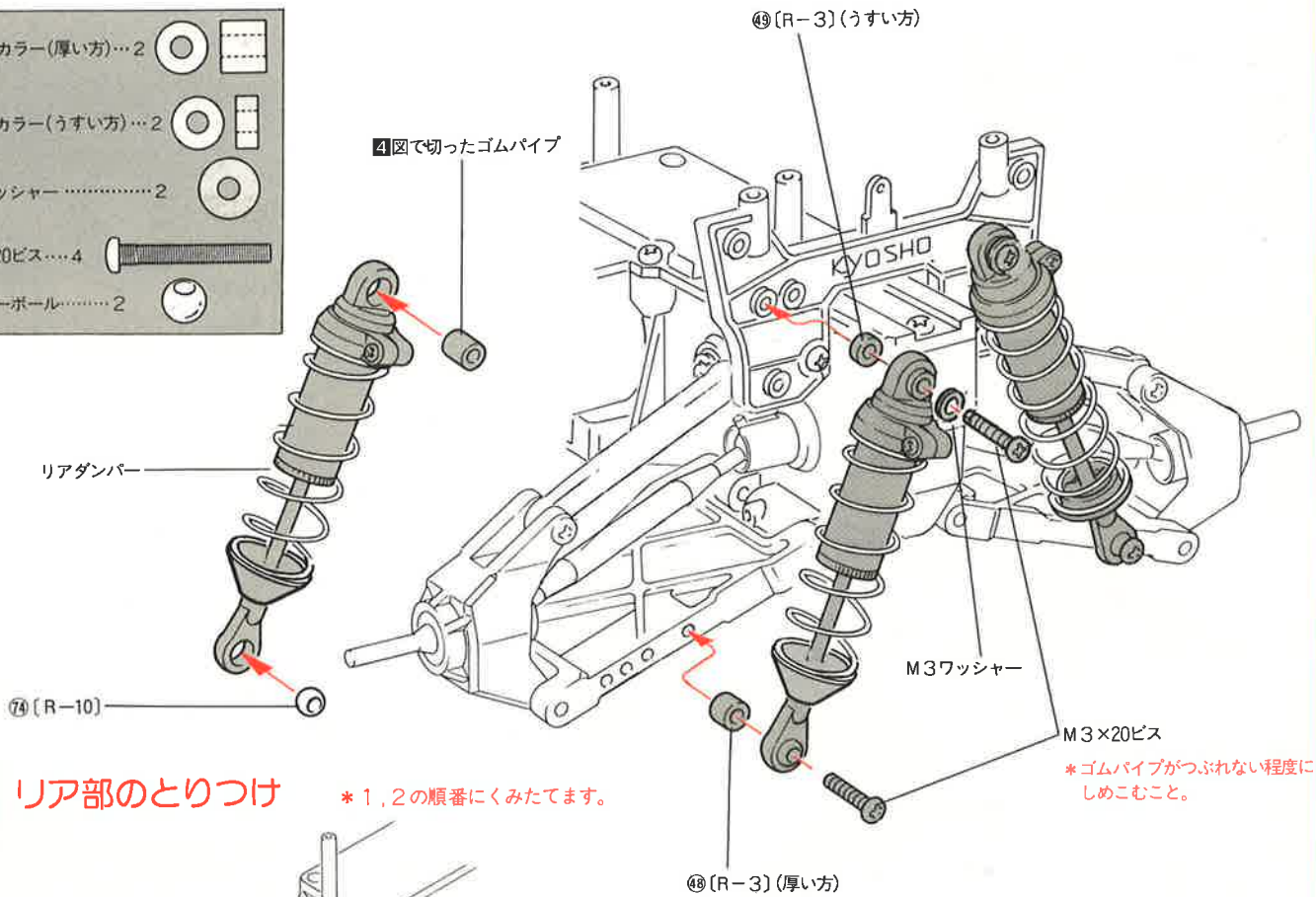
12 リアダンパースターのとりつけ

- M3×12TPビス5
 - M3ワッシャー1
- 
- 



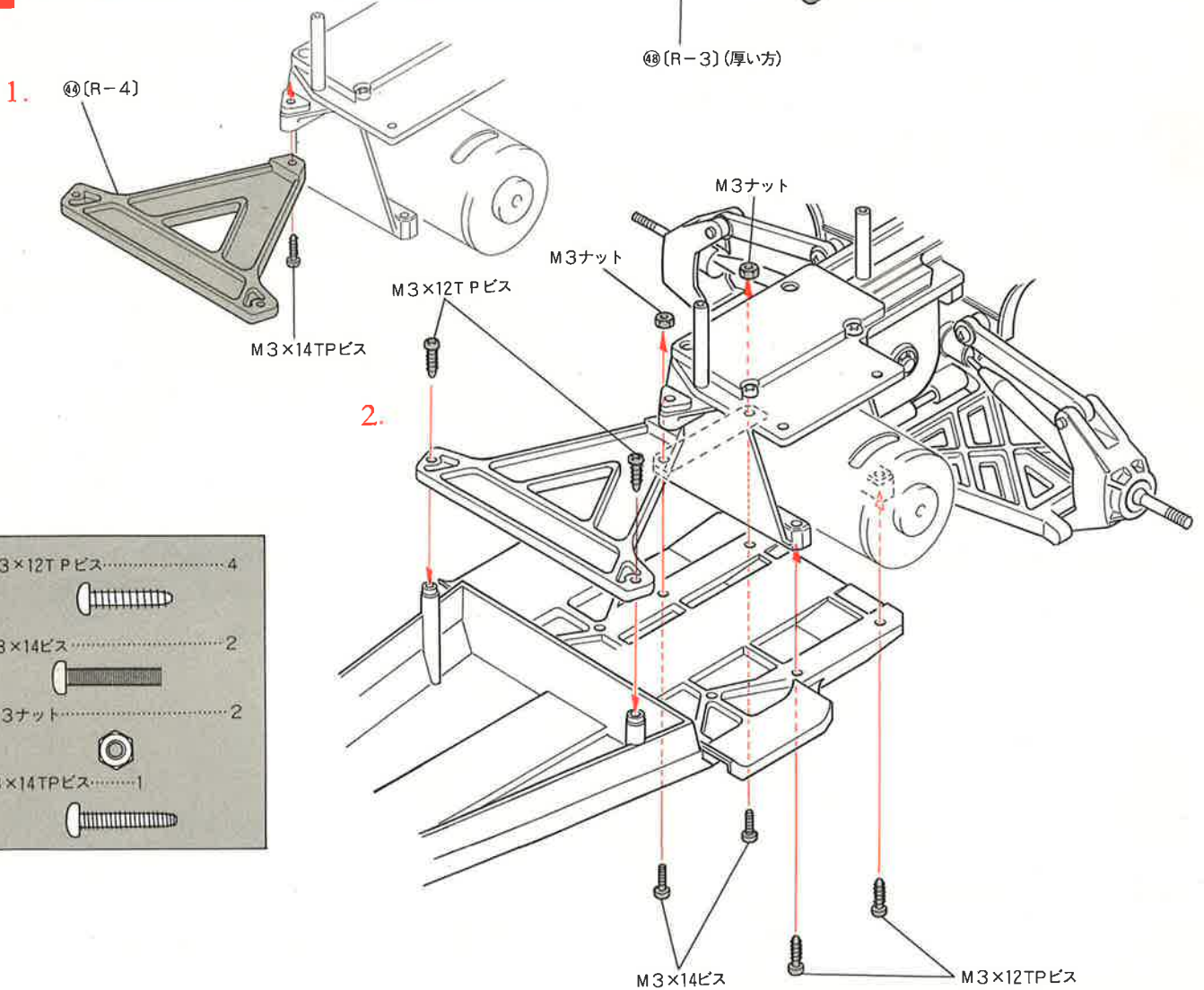
15 リアダンパーのとりつけ





4種ブラカラー(厚い方)...	2	
4種ブラカラー(うすい方)...	2	
M3ワッシャー	2	
M3×20ビス	4	
ダンパーボール	2	



16 リア部のとりつけ

* 1, 2の順番にくみます。



M3×12TPビス	4	
M3×14ビス	2	
M3ナット	2	
M3×14TPビス	1	

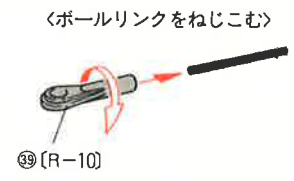
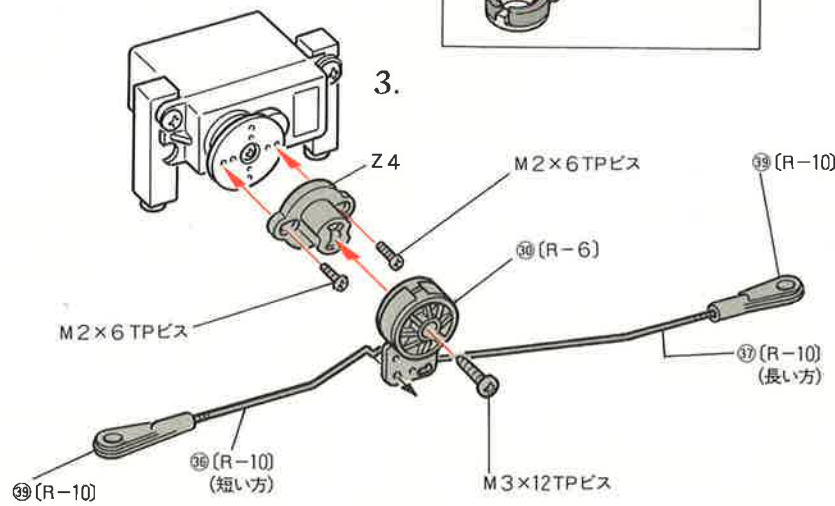
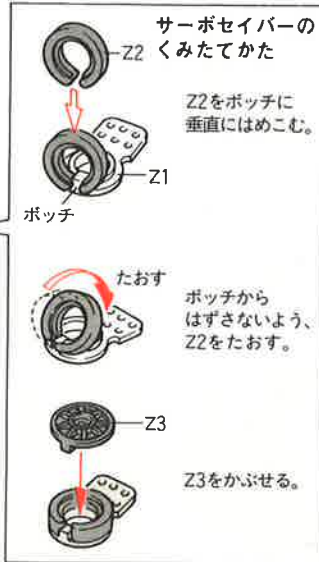
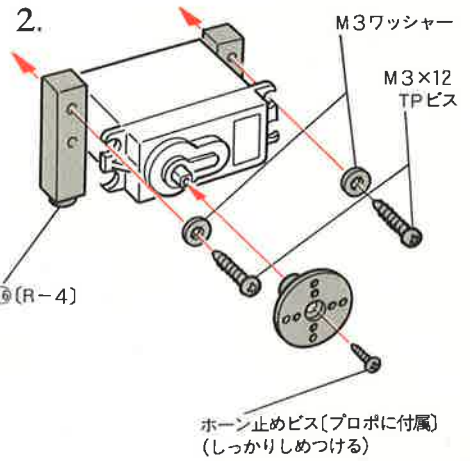
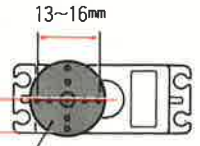
17 サーボセイバーとマウントのとりつけ

*穴の幅が13mm~16mmのまるいサーボホーンをつかいます。

- M3ワッシャー.....2
- M2×6TPビス.....2
- M3×12TPビス.....3
- ④4.5φボールリンク.....2

*サーボセイバーパーツ(Z1~Z4)は(R-6)に入っています。

ニュートラルの時は平行になるようにします。

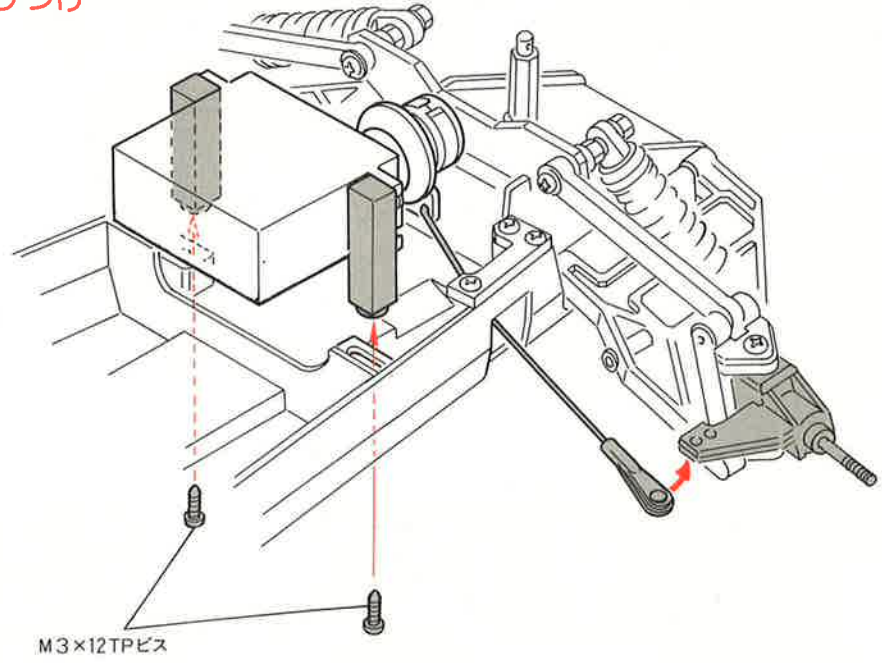


*ステアリングサーボがニュートラルの時、前輪タイヤがまっすぐ前に向くよう、ボールリンクの長さを調整する。
*ステアリングを切ったときにサスアームやフレームに干渉しないようにタイロッドを曲げて下さい。

18 ステアリングサーボのとりつけ

*左側も右側と同様ボールリンクをナックルに付いている4.5φピロボールに押し込んでください。

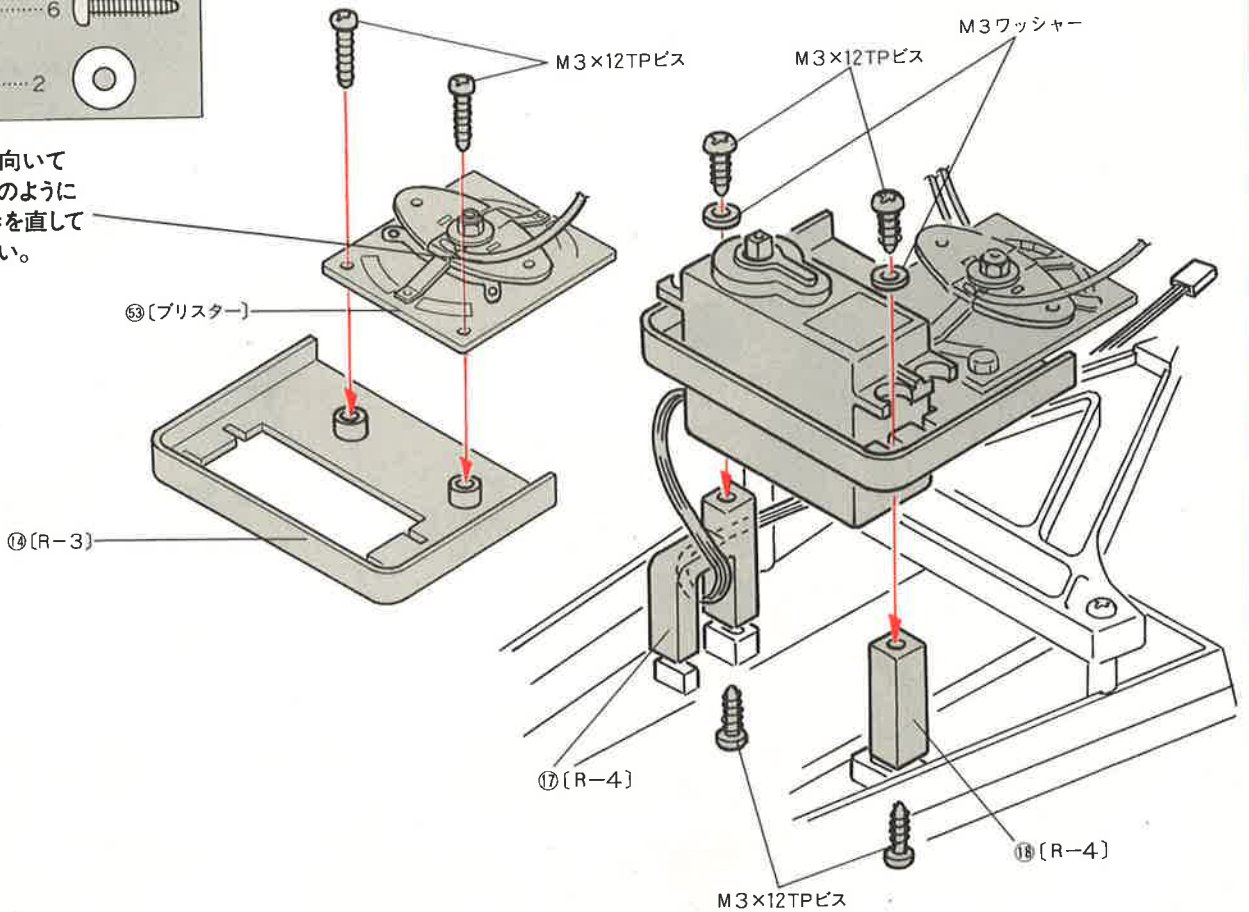
- M3×12TPビス.....2



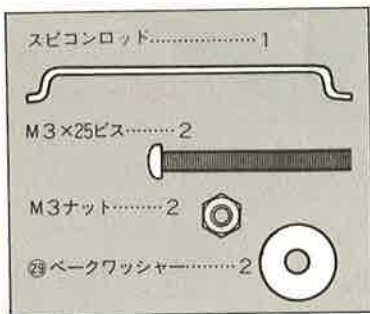
19 スピードコントローラー(スピコン)の取り付け (1)



この線が逆を向いている場合は図のように回転させ、むきを直して取付けて下さい。

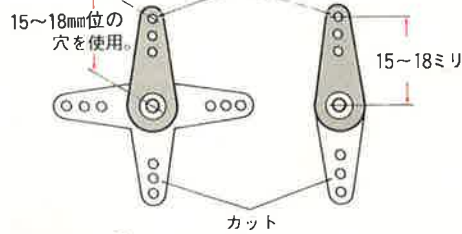


20 スピコンの取り付け(2)

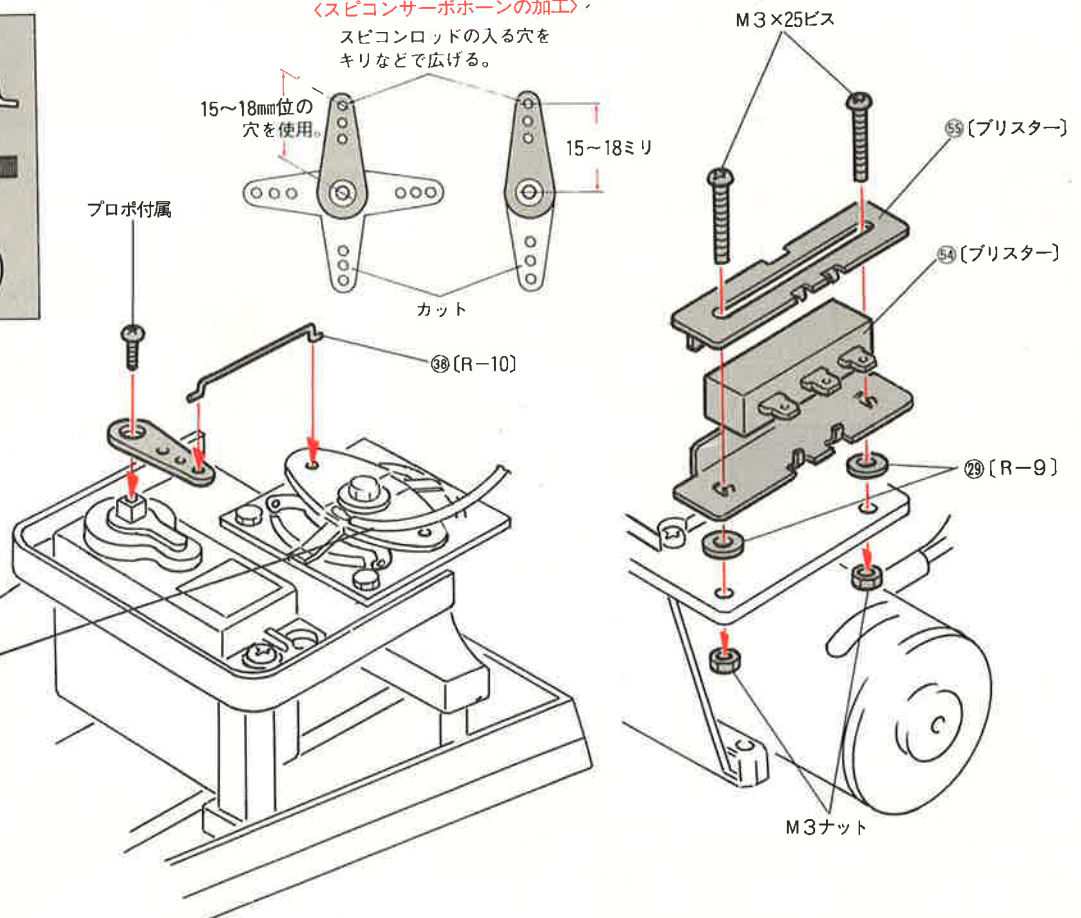


〈スピコンサーボホーンの加工〉

スピコンロッドの入る穴をキリなどで広げる。

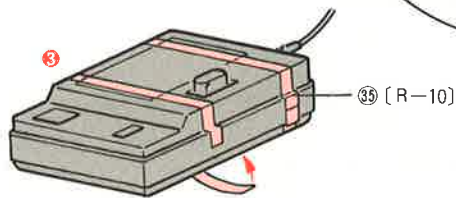
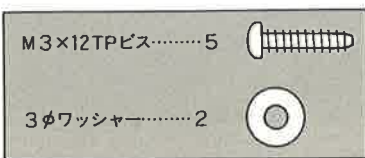


この線が逆を向いている場合は図のように回転させ、むきを直して取付けて下さい。

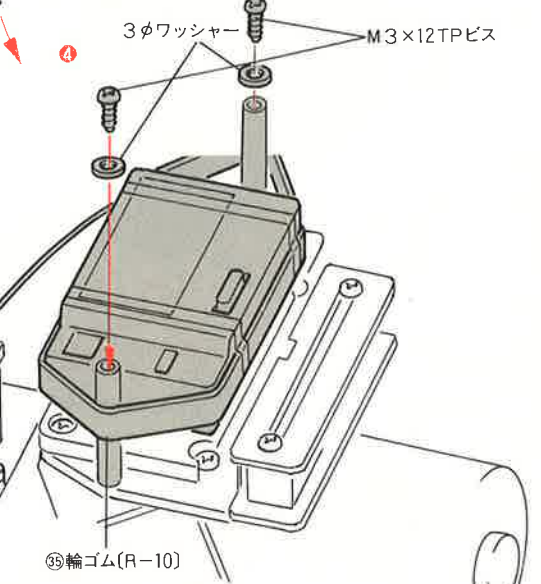
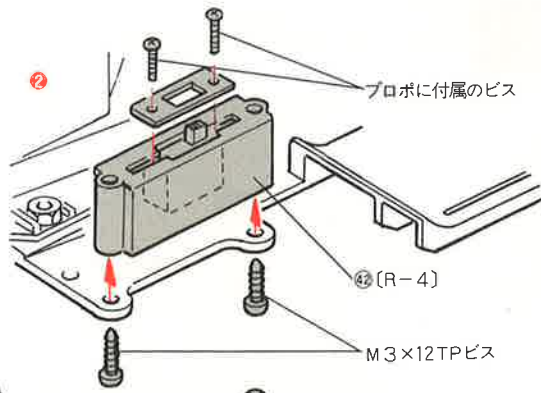
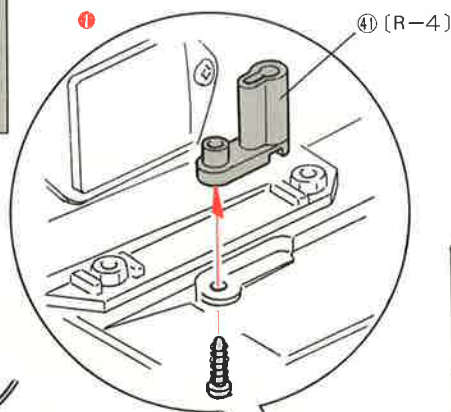


22 スイッチ、受信機、アンテナの取り付け

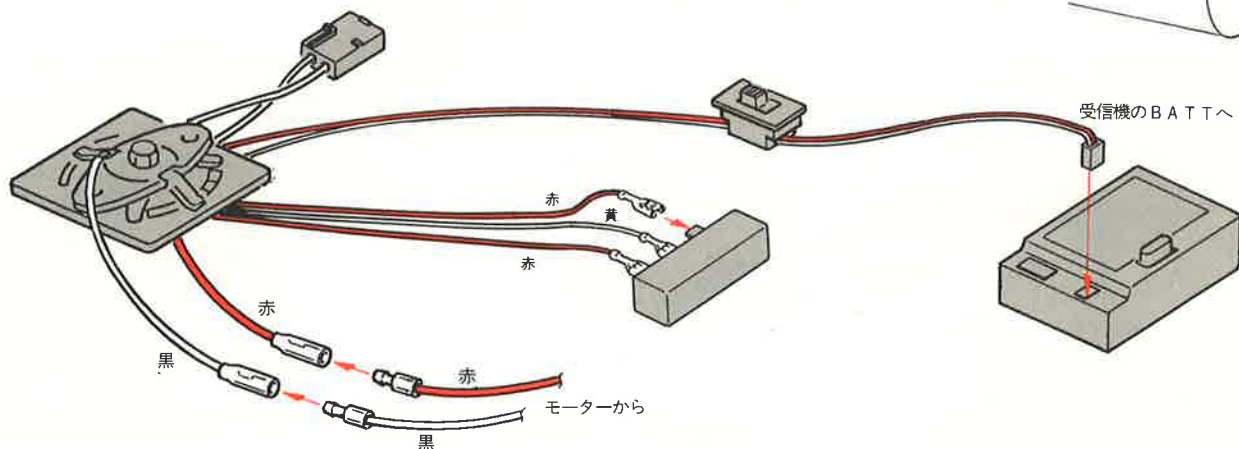
*①～④の順に取り付けます



*セロテープ、又はデカールの余白の部分を貼り付ける。

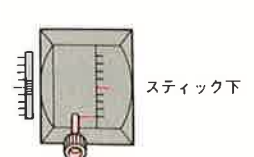
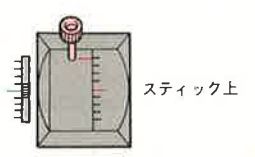
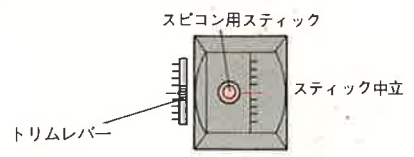
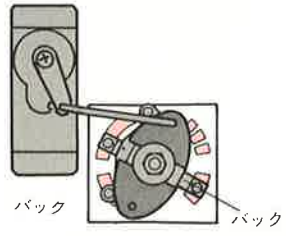
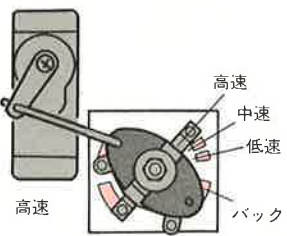
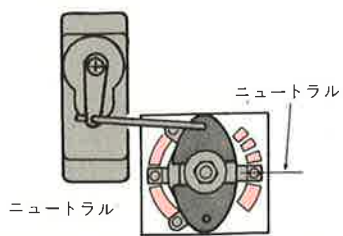


23 スピコンの配線



24 スピコンのセッティング

*7.2Vニカドバッテリーをスピコンに接続してスピコンの動きを確認めます。



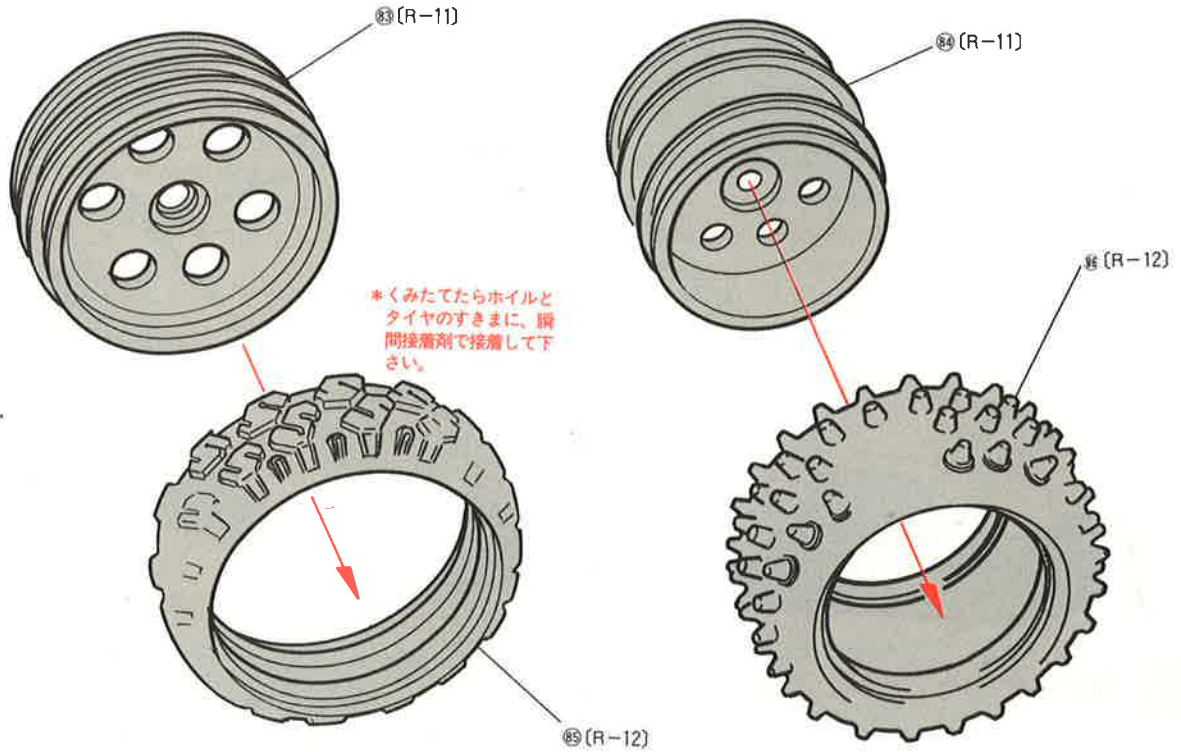
*スピコンのニュートラルがでない場合はスピコンのトリムレバーを動かし調整します。

25 タイヤのくみたて

- *つぶさないよう、タイヤをひろげながら入れてください。
- *タイヤの凸とホイールの凹をしっかりと合わせて下さい。

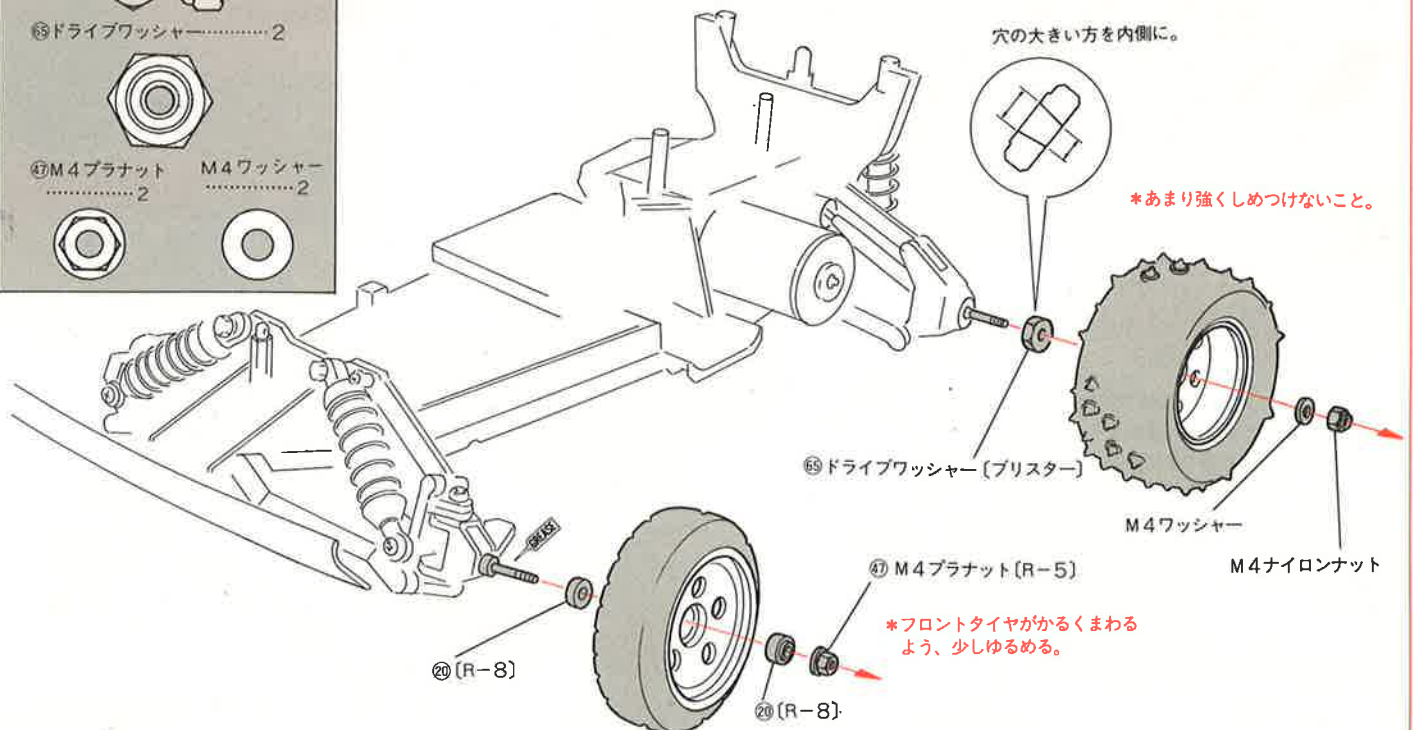
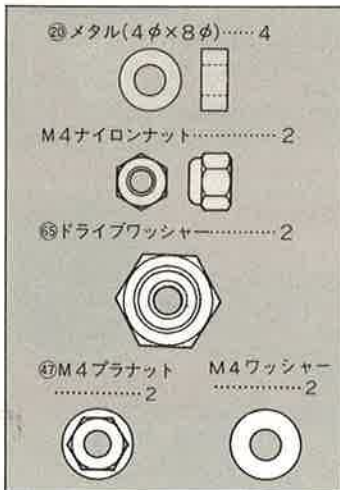
〈フロントタイヤ〉

〈リアタイヤ〉



26 タイヤのとりつけ

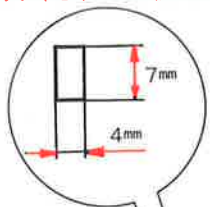
*左右くみたてます。



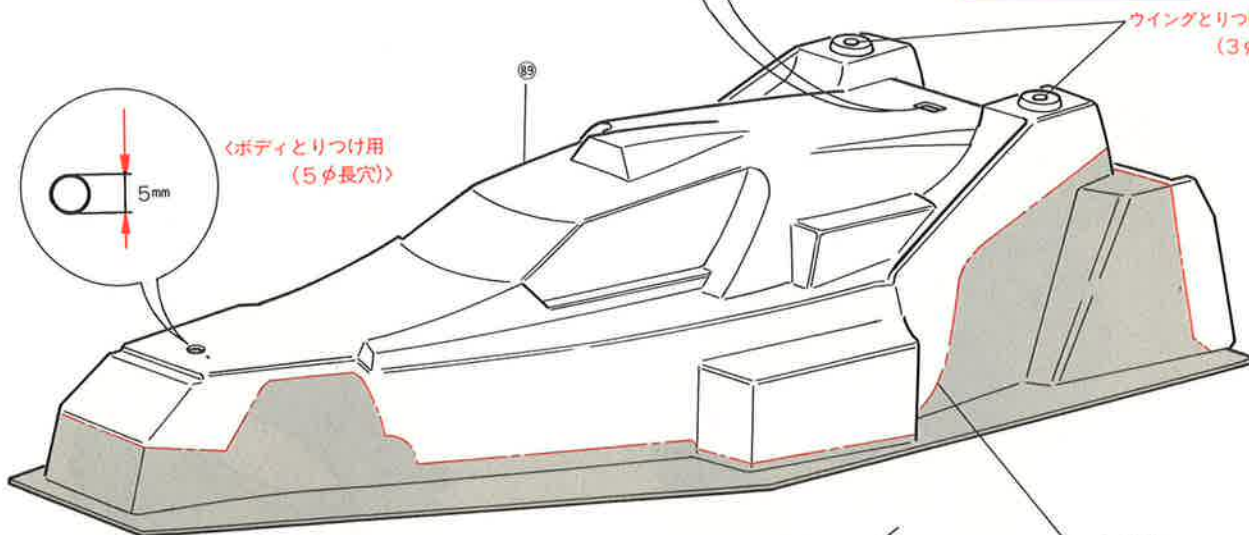
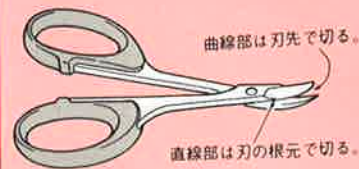
27 ボディとウイングのカット

*ボディマウント、アンテナ、ウイングの取り付け用穴をあけてください。

〈ボディとりつけ用(角穴)〉

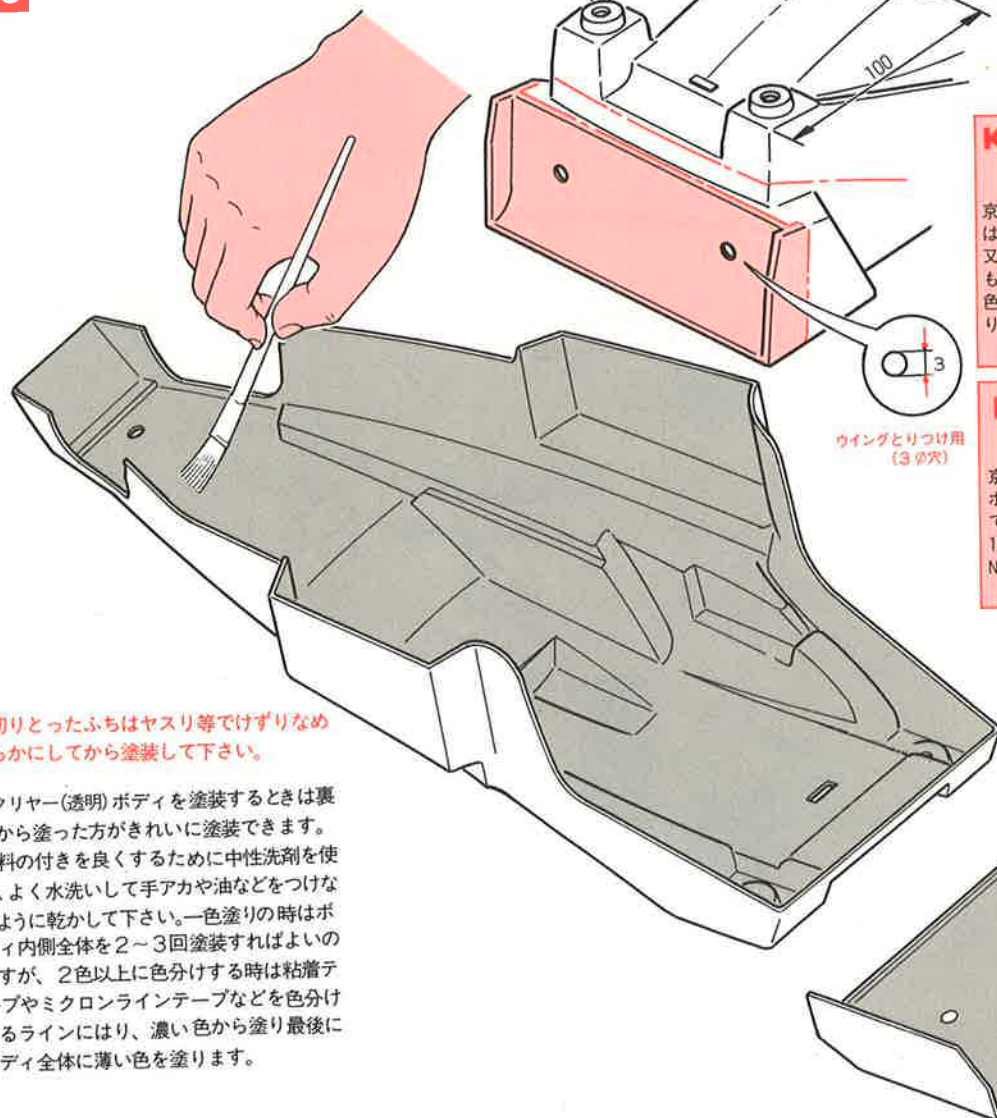
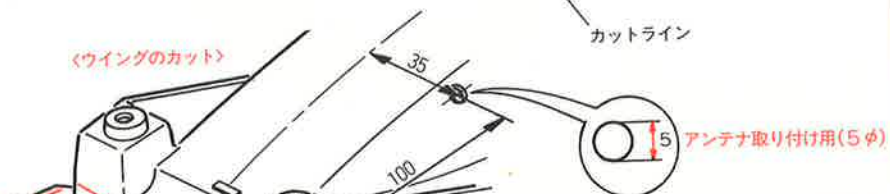


京商ではポリカーボディ工作用の専用ハサミ
*ラウンドカッター、を発売しております。
No.1828



28 ボディとウイングの塗装

〈ウイングのカット〉



KYOSHO



京商ミクロンラインテープはマスキングテープとして又、デザインテープとしても使えます。色は6色、太さも3種類あります。No.1841-3

KYOSHO






京商ポリカカラーはポリカーボデー専用のアクリル塗料で大変あつかいやすく、色も12色そろっております。No.2230

*切りとったふちはヤスリ等でけずりなめらかにしてから塗装して下さい。

クリアー(透明)ボディを塗装するときは裏側から塗った方がきれいに塗装できます。塗料の付きを良くするために中性洗剤を使い、よく水洗いして手アカや油などをつけないように乾かして下さい。一色塗りの時はボディ内側全体を2~3回塗装すればよいのですが、2色以上に色分けする時は粘着テープやミクロンラインテープなどを色分けするラインにはり、濃い色から塗り最後にボディ全体に薄い色を塗ります。

*同じように裏からぬります。

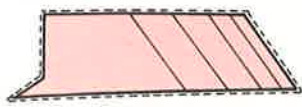
29 デカールのはりつけとウイングのとりつけ

M3ワッシャー	4	
M3ナット	2	
M3×5ビス	2	

*①-⑬の番号に1つつ切りとり、はりつけて下さい。
番号のないデカールは好みにより自由にはって下さい。

<デカールのはり方>

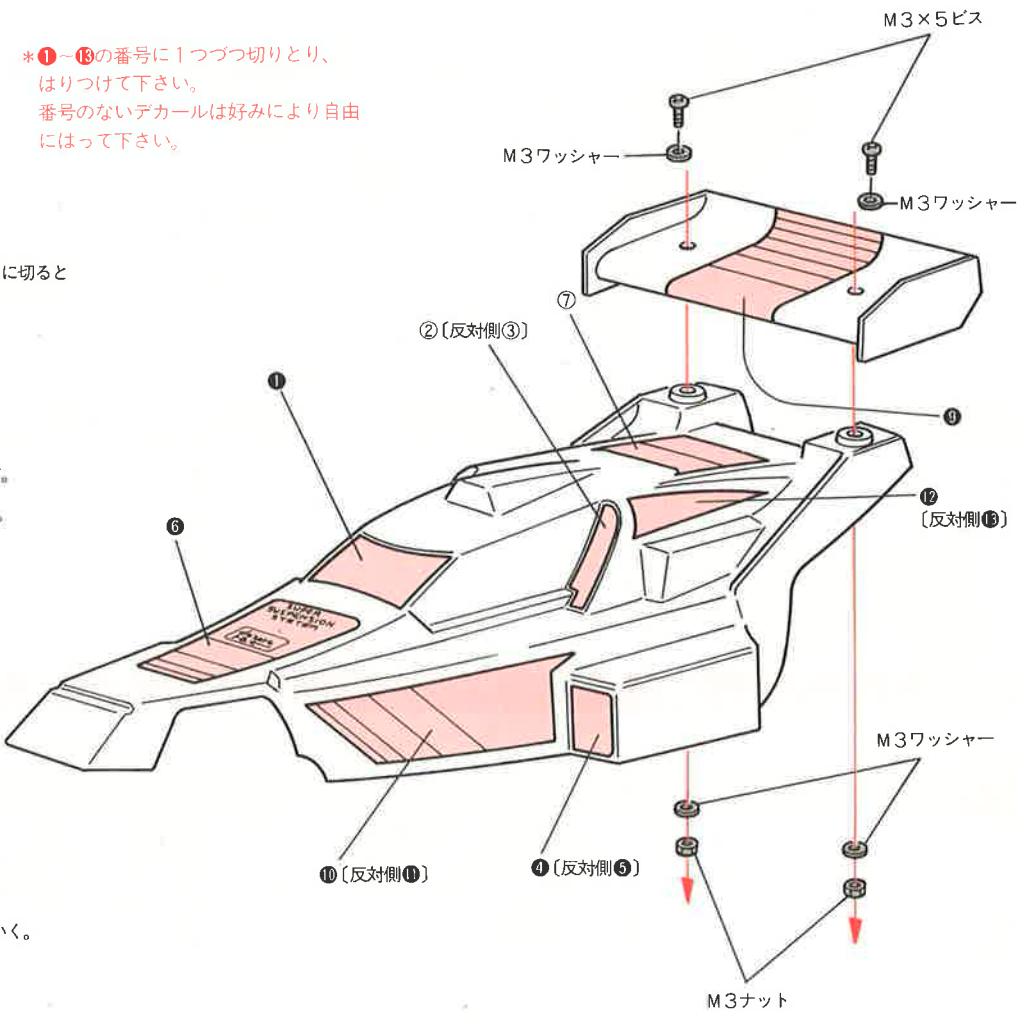
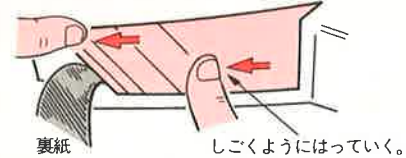
1. デカールはできるだけ余白を残さずギリギリに切るときれいにはれます。



2. 長いデカールや大きなデカールをはる時は裏紙を折り曲げてはり、位置をたしかめます。裏紙を折り曲げる。10mmだけはる。

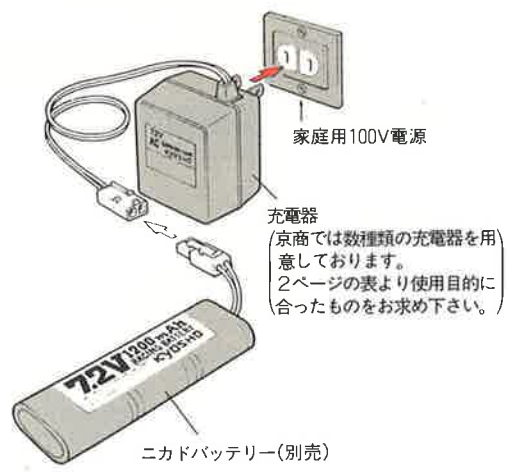


3. 位置が決まったら10mmだけ裏紙を残し、中に気泡が残らないよう、かるく引っぱりながらはっていきます。



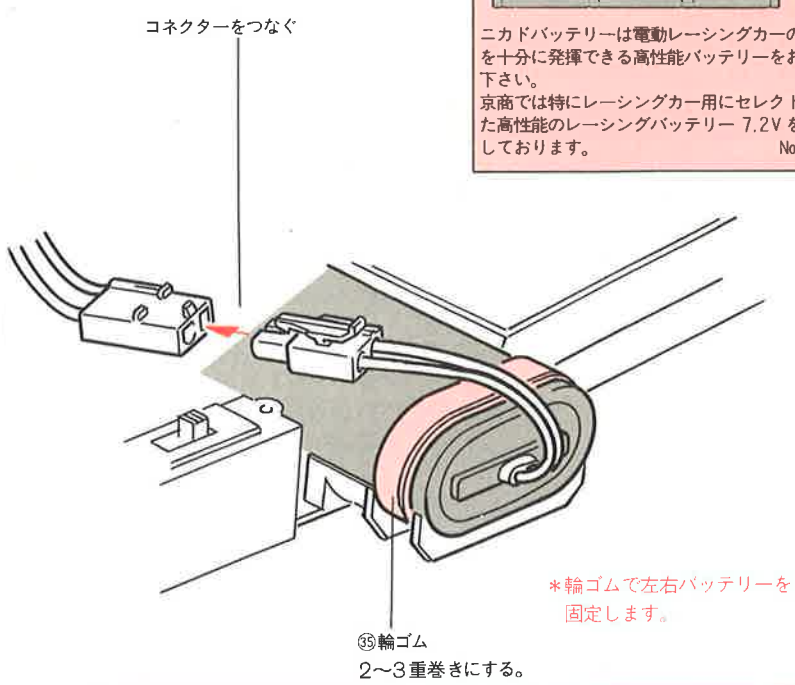
30 バッテリーのとりつけ

<ニカドバッテリーの充電>
バッテリーは十分に充電してから使うこと。



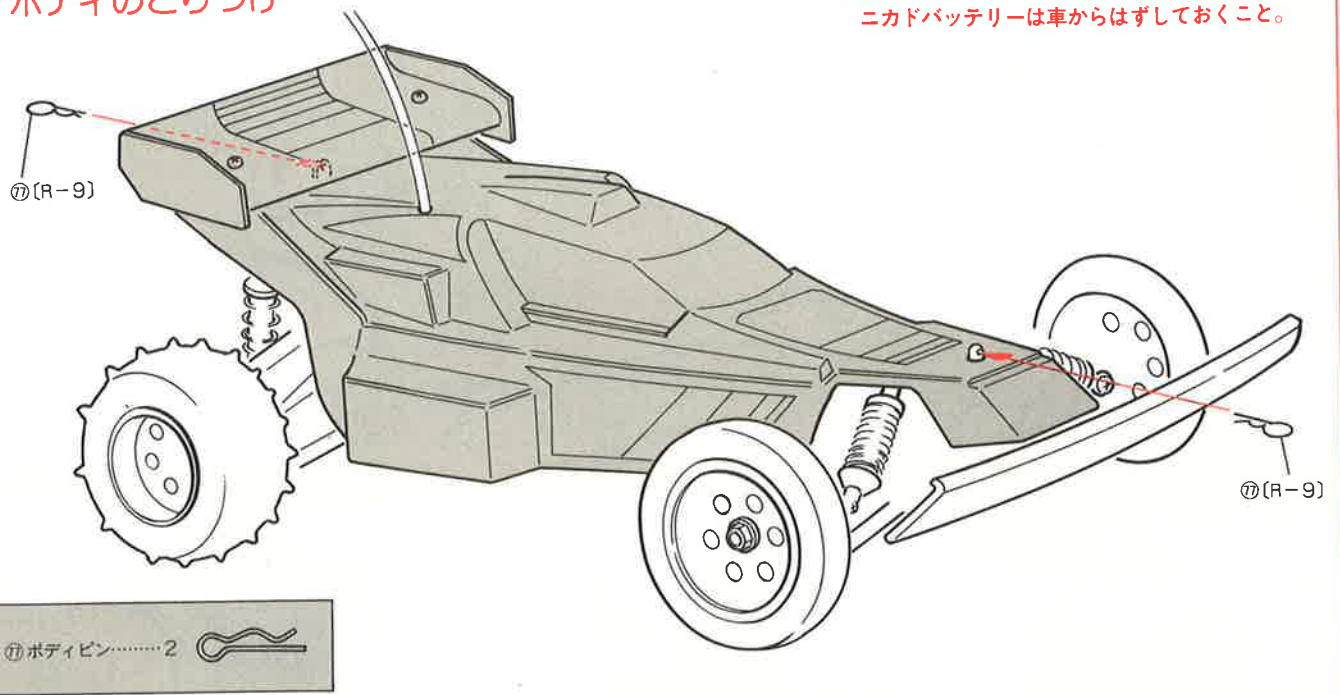
KYOSHO
7.2V 1200mAh RACING BATTERY
NO.2218

ニカドバッテリーは電動レーシングカーの性能を十分に発揮できる高性能バッテリーをお選び下さい。
京商では特にレーシングカー用にセレクトされた高性能のレーシングバッテリー 7.2V を用意しております。
No.2218



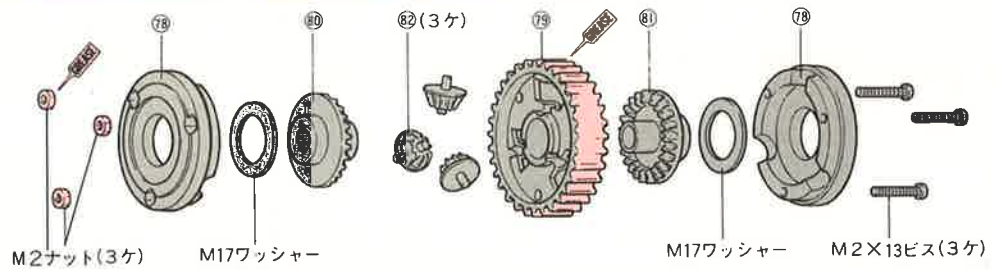
31 ボディのとりつけ

*走行させない時や家に保管しておく時は必ず
ニカドバッテリーは車からはずしておくこと。



デファレンシャルギヤ分解図

<デファレンシャルギヤ>
*各ギヤにグリスをぬる。



パーツリスト

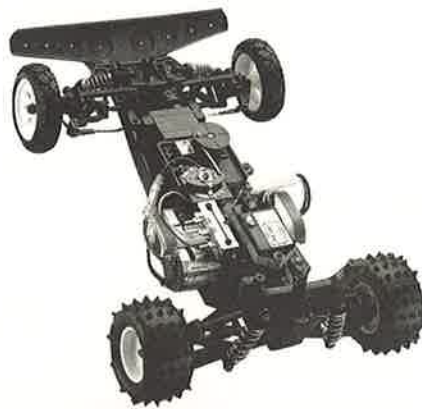
キーNo.	部品名称	数量	キーNo.	部品名称	数量	キーNo.	部品名称	数量
①	シャーシ	1	③①	ギヤボックス	1	⑥①	ベースプレート	1
②	フロントシャーシサポート(R)	1	③②	パイロットシャフト	1	⑥②	ジョイント	2
③	フロントシャーシサポート(L)	1	③③	ジョイントスプリング	2	⑥③	リアホイールシャフト	2
④	フロントサスマウント	1	③④	カウンターギヤロックピン	1	⑥④	スイングシャフト	2
⑤	フロントサスストッパー	2	③⑤	輪ゴム	3	⑥⑤	ドライブワッシャー	2
⑥	フロントサスアーム	2	③⑥	タイロッド(A)	1	⑥⑥	フロントダンパースプリング	2
⑦	リアサスアーム	2	③⑦	タイロッド(B)	1	⑥⑦	リアダンパースプリング	2
⑧	フロントハブ(R)	1	③⑧	スピコンロッド	1	⑥⑧	サスアームピン(30ミリ)	4
⑨	フロントハブ(L)	1	③⑨	4.5φボールリンク	2	⑥⑨	サスアームピン(45ミリ)	4
⑩	リアハブ	2	④①	ギヤボックスカバー	1	⑦①	アイドルシャフト	1
⑪	ナックルアーム(R)	1	④②	アンテナホルダー	1	⑦②	カウンターシャフト	1
⑫	ナックルアーム(L)	1	④③	スイッチカバー	1	⑦③	ダンパーピストン	4
⑬	リアダンパーステ	1	④④	シクネスゲージ	1	⑦④	フロントホイールシャフト	2
⑭	スピコンマウント	1	④⑤	リアシャーシサポート	1	⑦⑤	ダンパーボール	4
⑮	フロントボディフック	1	④⑥	フロントバンパー	1	⑦⑥	4.5φピロボール	2
⑯	ステアリングサーボマウント	2	④⑦	M3ブラナット	8	⑦⑦	キングピン	4
⑰	スピコンサーボマウント(A)	1	④⑧	M4ブラナット	2	⑦⑧	ボディピン	2
⑱	スピコンサーボマウント(B)	1	④⑨	ブラカラー(A)	2	⑦⑨	デフケース	2
⑲	メタル(5φ×10φ)	8	④⑩	ブラカラー(B)	2	⑧①	デフキャリア	1
⑳	メタル(4φ×8φ)	6	⑤①	フロントアッパーアーム	2	⑧②	ベベルサイドギヤ(A)	1
㉑	ホビーグリス	1	⑤②	リアアッパーアーム	2	⑧③	ベベルサイドギヤ(B)	1
㉒	ダンパーゴムパイプ	1	⑤③	モーター	1	⑧④	ベベルピニオンギヤ	3
㉓	ダンパーOリング	4	⑤④	コントローラー	1	⑧⑤	フロントホイール	2
㉔	フリクションダンパー(E2-E3)	4	⑤⑤	抵抗	1	⑧⑥	リアホイール	2
㉕	ダンパーストッパー	4	⑤⑥	抵抗カバー	2	⑧⑦	フロントタイヤ	2
㉖	スプリングアジャスター	4	⑤⑦	カウンターギヤ	1	⑧⑧	リアタイヤ	2
㉗	ダンパートップ(E-1)	4	⑤⑧	六角レンチ	1	⑧⑨	アンテナパイプ	1
㉘	ダンパーエンド	4	⑤⑨	アイドルギヤ	1	⑨①	デカール	1
㉙	ベークワッシャー	2	⑤⑩	モーターピニオンギヤ(14T)	1	⑨②	ボディ	1
㉚	サーボセイバー(Z1-Z4)	1組	⑥①	モーターベース	1	⑨③	サイドカバー	1

走行前のチェック

〈走行前の点検、チェック〉

走行の前に右の写真の番号順にチェックをして下さい。

- ★初走行の前にスピコン中速で2分間ぐらいタイヤを空転させて回転部分をなじませて下さい。
- ①各ネジのゆるみがないかをチェック。
- ②プロポ、動力電池の容量をチェック。
- ③フロントタイヤがプロポ通りに動くかをチェック。
- ④前進、バックがプロポ通りに動くかをチェック。
- ⑤各配線コードがしっかりとされているかをチェック。
- ⑥タイヤを手で回してスムーズに回るかをチェック。



〈走行の際の順番〉

- ①プロポ、走行用電池を入れる。
 - ②送信機のスイッチを入れる。
 - ③受信機のスイッチを入れる。
 - ④プロポのスティックを右・左・前進・バック操作しその動きをチェックする。
- ★プロポのスイッチを切る時は、受信機を先に切り、後で送信機のスイッチを切る。
この手順をあやまるとモデルが勝手に走ったり、暴走することがあります。

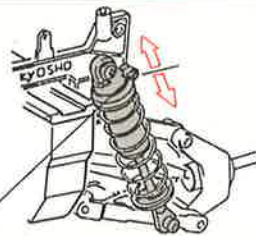
〈動かない時のチェック〉

- ①走行用電源(ニカドバッテリー)のコネクター及び各配線コードの接触不良。
- ②コントローラーの接触不良。
- ③プロポの故障。
- ④他の電波の混信。

サスペンションの調整

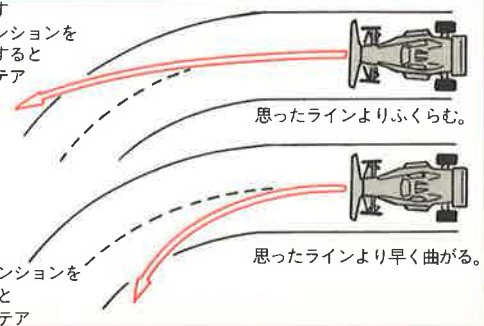
右図のようにサスペンションの強さが調整できます。

- *フロントサスペンションは説明書の位置で特別な場合をのぞき調整する必要はありません。
- *リアサスペンションは路面の状態に合わせて調整します。



(注意)
ビスをしめるとき、あまり強くしめるとプラスチックのネジがバカになります。軽くしめて下さい。

●調整のめやす
リアサスペンションをやわらかくするとアンダーステア



リアサスペンションをかたくするとオーバーステア

スピコンのメンテナンス

スピードコントローラーは何回か走行させると、ほこりなどで接触不良になることがあります。数回走行させたら定期的に接点部分をはけや筆などでホコリをとりぬいで下さい。

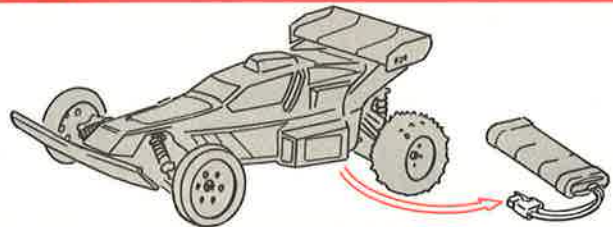


左図のように接点部分をハケなどでいつもきれいにして下さい。よごれがひどいときは、接点部分をこまかい紙ヤスリで軽くこすって下さい。このとき各接点をむりに持ち上げたりしないで下さい。

走行後の整備

- ①ニカドバッテリーをはずす。
- ②モーター、ギヤ、シャーシなどについた汚れをふきとる。
- ③各取付けビスのゆるみを点検する。

*走行させない時、家に保管しておく時は必ずニカドバッテリーを車体からはずしておくこと。



故障発見早見表

トラブル	原因	対策
サーボが動かない	プロポの電池がない。	送信機のメーターを見て下がっているようであれば電池を交換する。受信機の電池を交換する。
	プロポの故障	プロポメーカーに修理を依頼する。
走らない(走行中)	ニカドバッテリーの電圧が下がっている。	ニカドバッテリーを充電する。
	モーターコードの断線	モーターコードのハンダ付け部分がはずれていないかを点検する。
	モーターピニオンのゆるみ	ピニオンギヤを止めているビスをしめる。
	コントローラーの異常	コントローラー(接点)のよごれをとる。コントローラー裏側のハンダ、コードがはずれていないかを点検する。
スピードが出ない	コネクターの異常	コネクターのピンが広がって接触不良をおこしている事がある。コネクターのピンをちぢめる。
	ビスのゆるみ	タイヤ、シャフトのビス、ナットのゆるみを点検し、フロント、リヤのタイヤを手で回して軽く回るかを調べる。
	シャフトの曲り等	分解してシャフトの曲り、ギヤ等のゴミ、ホコリをとる。
止らない	コントローラー	コントローラーのストロークが合っていない。(説明書22参照)よごれをとる。
	モーター、ニカドバッテリーの老化	新品と交換する。
止らない	リンクエッジのガタ、よごれ	スピードコントロールのスティックから手をはなしても止らないのは、ロッドにガタが生じているため、長さを調整する。コントローラーがよごれていると動きがにぶくなる事がある。
まったく走らない	トーンインが付いていない。	タイロッドの長さを変えてトーンインをつける。

取り扱いの注意

電動RCカーは高性能なニカドバッテリーを使用しており、大変スピードが出ますので車、ニカドバッテリーの取り扱いには十分な注意が必要です。

- 人ごみや、道路では絶対に走らせないで下さい。
- 同じ周波数の車は同時に走行させる事は出来ません。同時走行する時は必ず周波数の確認を行なって下さい。
- 車が急に動かなくなったり、障害物にはさまったりして動けなくなった時は、無理に車を動かさないで下さい。モーターや配線関係が過熱して部品をとかしたり、破損したりします。
- 回転しているタイヤを無理に止めないで下さい。
- 駆動系の軸受け部分の動きが重いとモーターやバッテリーに大きな負荷がかかり、スピードの低下や過熱の原因となります。駆動系は軽く動くよう必ずチェックしてグリスアップを行なって下さい。
- 受信機電源共用タイプの車はニカドバッテリーの容量が減って来るとコントロールが出来なくなります。走行中、スピードがおちて来たら走行を中止して下さい。

走行後の整備

- ラジコンカーの走行後は必ずニカドバッテリーを車体からはずして保管して下さい。
- 走行させた後の汚れなどは必ずきれいにふき取って下さい。
- プロポのスイッチは必ず切って下さい。
- 各部の取付けビスのゆるみを点検して下さい。
- 可動部分には、定期的にグリスを付けて下さい。

モーターの取り扱い

- 走行後はモーターが発熱します。連続での使用はモーターの寿命を短くします。冷えるのを待って走行して下さい。
- 数回の走行を行ないますとモーターのパワーが低下して来ます。これはコミュテーター部にカーボンが付着したためです。ピニオンギヤをはずして7.2Vで15分位空回しを行なって下さい。
- モーターの軸受け部は定期的にオイルを付けて下さい。

必ず守ること

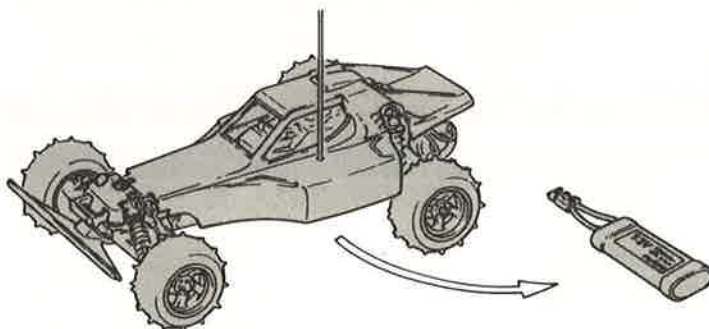
<走行中の注意>

このラジコンカーはプロポの受信機、サーボの電源を走行用のニカドバッテリーと共用(いっしょに)して使用しています。走行中にスピードがおちてきたな!...とかんじたら走行を中止して下さい。そのまま走行をつづけますと、受信機に電気がいかなくなりコントロールができなくなります。



<走行後の注意>

ラジコンカーの走行を楽しんだあとは必ずニカドバッテリーのコネクターをはずし、車体からニカドバッテリーをはずし、別々に保管して下さい。



<走行前のチェック>

- ★初走行の時はニカドバッテリー1~3パックぐらいはゆっくりと走らせて下さい。
- ①各部のネジ、ナットなどのゆるみがないかチェック。
- ②ニカドバッテリーの充電は完全か。
- ③ステアリング(フロントタイヤ)、コントローラーがプロポ通り動くか。
- ④各配線コードがしっかりと配線されているか。
- ⑤各回転部はスムーズに動くか。

<走行のときの順番>

- ①送信機のスイッチを入れる。(ON)
 - ②受信機のスイッチを入れる。(ON)
 - ③プロポの動きをチェック。
 - ★プロポのスイッチを切るとき(OFF)は受信機側を先に切り(OFF)、後で送信機のスイッチを切ること(OFF)。
- この手順をあやまると車が勝手に走ったり、ぼう走することがあるので必ず守って下さい。

<動かないときのチェック>

- ①バッテリー、コネクター、コントローラーなどの接触不良。
- ②ニカドバッテリーの充電不足。
- ③送信機の電池不足。
- ④他の電波の混信など調べる。

CAUTIONS!

パーツを紛失、破損された時

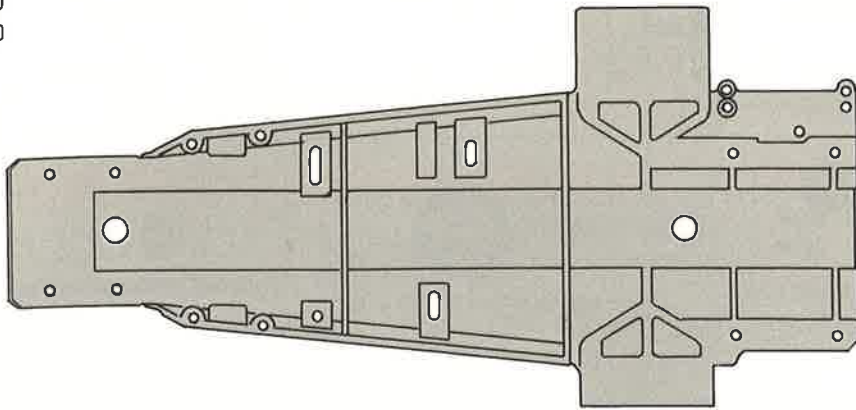
パーツは下図の品番単位(例: RD-1)で販売しており、さらに細かく分けてのご注文はお受けできません。品番・部品名・内容をよくお確かめの上、キットをお買い求めいただいた模型店でお求め下さい。お近くに模型店がなく、パーツが入手できない時は「京商サービス部」に直接お申し込み下さい。ご注文はキットに入っている払込用紙をご利用いただくのが便利です。特にお急ぎの場合は、現金書留か郵便普

通為替をご利用下さい。※いづれの方法も払込用紙のアフターサービス・パーツ注文書に内容を記入して、代金・送料をそえてお申し込み下さい。郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記して下さい。2品以上をお求め場合の送料は、品番の中で一番高い送料だけお送り下さい。他の送料はサービスとなります。ご送金いただいてからお届けできるまで、10日以上かかる場合もありますのでご了承下さい。

●表示の送料は昭和62年10月1日現在のもので法規改正にともない変更になる場合があります。

RD-1 シャーシ

¥1000
㊦ 240



①シャーシ ×1



②フロントシャーシサポートR ×1



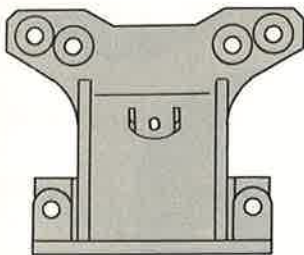
③フロントシャーシサポートL ×1



④リアシャーシサポート ×1

RD-2 フロントサスマウント

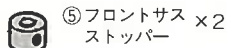
¥400 ㊦ 170



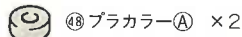
④フロントサスマウント ×1

RD-3 ブラパーツ①②

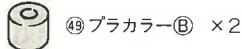
¥600 ㊦ 170



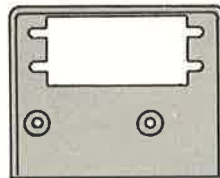
⑤フロントサス ×2
ストッパー



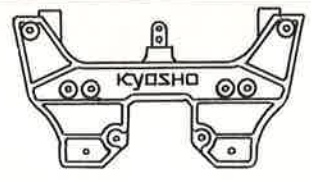
⑧ブラカラー(A) ×2



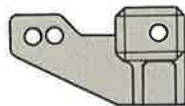
⑨ブラカラー(B) ×2



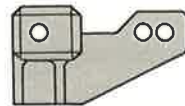
⑭スピコンマウント ×1



⑬リアダンパーステー ×1



⑪ナックルアームR ×1



⑫ナックルアームL ×1

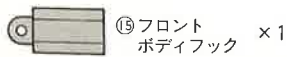


⑩サーボセイバー(Z①~④) ×1

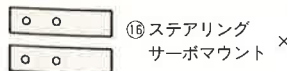


RD-4 ブラパーツ③

¥500 ㊦ 170



⑮フロント ×1
ボディフック



⑯ステアリング ×2
サーボマウント



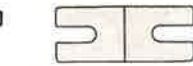
⑰スピコンサーボ ×1
マウントA



⑱スピコンサーボ ×1
マウントB



①①アンテナホルダー ×1



④③シックネスゲージ ×1

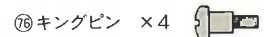


④②スイッチカバー ×1

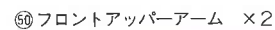
RD-5 アッパーアーム・キングピン

¥300

㊦ 70



⑦⑥キングピン ×4



⑦⑤フロントアッパーアーム ×2



⑦⑤リアアッパーアーム ×2



RD-6 シャフトセット

¥300 ㊦ 120



⑦⑧アームピン30ミリ ×4



⑦⑨アームピン45ミリ ×4



⑦⑩アイドルシャフト ×1

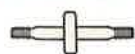


⑦⑦カウンターシャフト ×1

RD-7 フロントホイールシャフト

¥200

㊦ 120

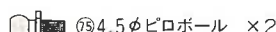


⑦⑬フロントホイールシャフト ×2

RD-9 ロッドセット

¥400

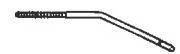
㊦ 70



⑦⑮4.5φピロボール ×2



⑦⑯タイロッドA ×1



⑦⑰タイロッドB ×1

RD-8 メタルセット

¥400 ㊦ 70



⑦⑱メタル5×10×4 ×8ヶ



⑦⑲メタル4×8×3 ×6ヶ



⑦⑳4.5φボールリンク ×2

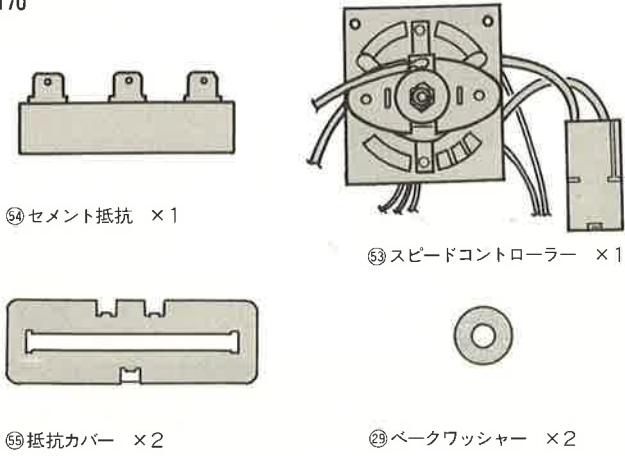


⑦㉑スピコンロッド ×1

パーツを紛失、破損された時

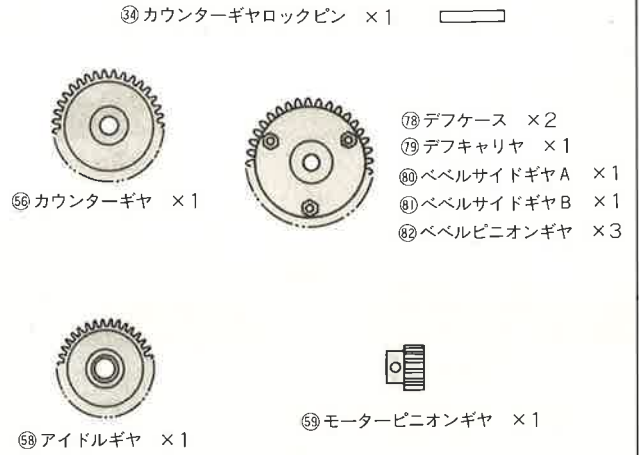
RD-10 スピードコントローラーセット

¥1400
☎ 170



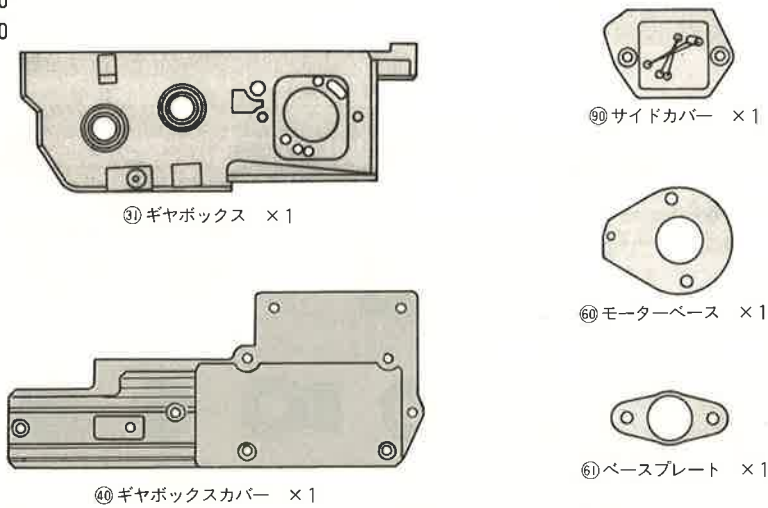
RD-11 ギヤセット

¥1000
☎ 120



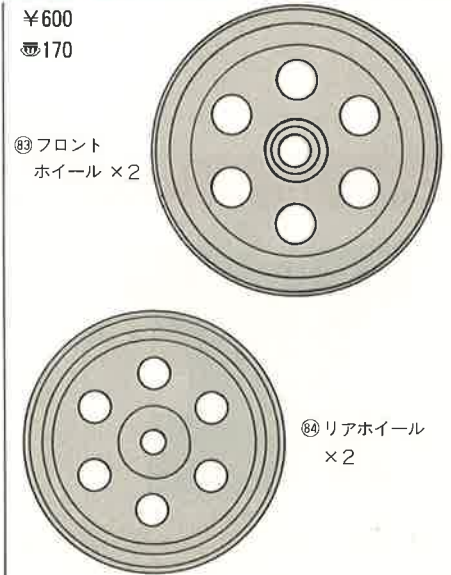
RD-12 ギヤボックス

¥1000
☎ 170



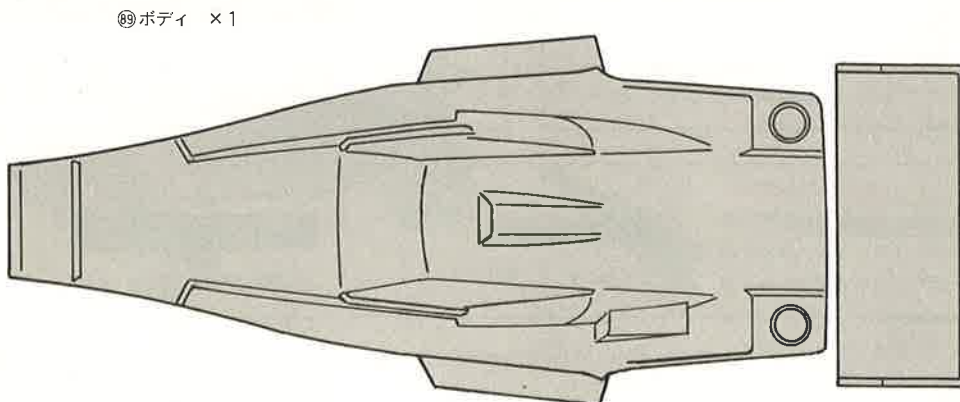
RD-13 ホイールセット

¥600
☎ 170



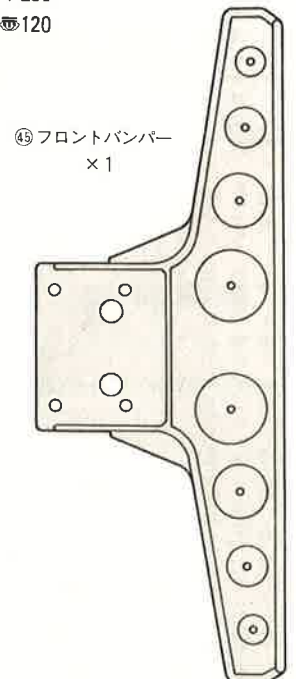
RD-15 ボディ(レイダー2WD)

¥1800
☎ 240



RK-1 フロントバンパー

¥250
☎ 120



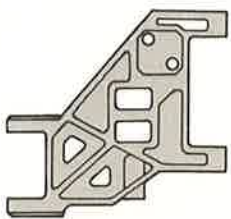
RD-14 ビスセット ¥700
☎ 170 ビス、ナット、レンチ

RD-16 デカール(レイダー2WD) ¥350
☎ 120 ③⑩ デカール x1

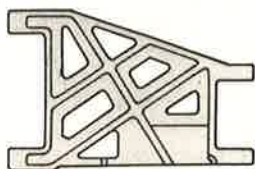
パーツを紛失、破損された時

RK-6 ササアームセット

¥400
☎120



⑥ フロントササアーム ×2



⑦ リアササアーム ×2

RK-10 ハブセット

¥400
☎120



⑧ フロントハブR ×1



⑨ フロントハブL ×1



⑩ リアハブ ×2

RD-17 スイングシャフト

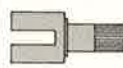
¥550
☎120



⑬ スイングシャフト ×2

RK-21 ジョイント

¥300 ☎120



⑭ ジョイント ×2

⑫ パイロットシャフト ×1



⑬ ジョイントスプリング ×2



RK-23 リアホイールシャフト

¥450
☎120



⑮ リアホイールシャフト ×2

RK-24

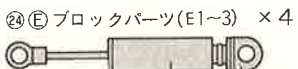
ドライブワッシャー ¥250
☎70



⑯ ドライブワッシャー ×4

PI-7 フリクションダンパーセット

¥800 ☎170



⑰ (E) ブロックパーツ(E1~3) ×4
E-2 (リア用=長い)
E-3 (フロント用=短い)



⑱ ダンパーエンド ×4



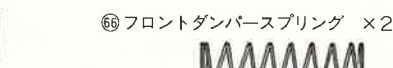
⑲ ダンパーエンド ×4



⑳ スプリングアジャスター ×4

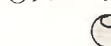


㉑ リアダンパースプリング ×2

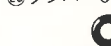


㉒ フロントダンパースプリング ×2

㉓ ダンパーボール ×4



㉔ ダンパーOリング ×4



㉕ ダンパーピストン ×4

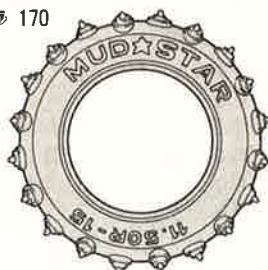


㉖ ダンパーゴムパイプ ×1



PG-22 リアタイヤ

¥1200
☎170



㉗ リアタイヤ ×2

1875 フロントタイヤ

¥850
☎120



㉘ フロントタイヤ ×2

SD-70 アンテナパイプ

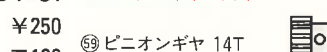
¥250
☎120



㉙ アンテナパイプ ×5

OT-51 ピニオンギヤ 14T

¥250
☎120



㉚ ピニオンギヤ 14T

1889 ボディピン

¥100
☎70



㉛ ボディピン ×5

- 製品改良のため予告なく仕様を変更することがあります。
- 無断で複製・転載を禁じます。

オ プ シ ョ ン パ ー ツ

品番	部品名	内容	定価	送料
EF-39	ニカドストラップ	バッテリー止め×6	400	70
W-5001	プレッシャーダンパー(S)		2,800	120
W-5002	プレッシャーダンパー(L)		2,800	120
W-5003	アジャスタブルオイルダンパー(S)	硬さを調整できる可変オイルダンパー(フロント用)	2,800	120
W-5004	アジャスタブルオイルダンパー(L)	硬さを調整できる可変オイルダンパー(リア用)	2,800	120
W-5044	レーシングクラッチ 14T		1,980	240
W-5062	ユニバーサルスイングシャフト(ロッキー用)	スイングシャフト、リアホイールシャフト。組立て済(2本)	2,400	120
1901	ボールベアリング(5φ×10φ)	2ヶ入り 4セット必要	700	70
1903	ボールベアリング(4φ×8φ)	2ヶ入り 3セット必要	700	70
1951	ダンパーオイルセット(S,M,H)	ソフト、ミディアム、ハードの3本1セット	800	240
UM-17	ホイールセット	タイヤとホイールはセットで使用します。	480	240
W-5031	ロープロタイヤ・ハード路面用		1200	240
1863	スポンサーステッカー		600	120
OT-24	ピニオンギヤ(15T)	ギア比 9:1又は10.1:1	250	120
SC-40	モーターカバー		350	120

京商株式会社 ● サービス部 〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153 TEL 0462(29)4115 本社・東京・千代田・平河町
お問い合わせはサービス部へ：月曜日～金曜日(祝祭日を除く)9:00～18:00


The Super Hobby



京商株式会社 厚木事業本部

〒243 神奈川県厚木市船子長ヶ町153番地 サービス部0462(29)4115(直通)

あなたと京商を結ぶホットライン



京商RCテレホンサービス
03-264-7131

新製品情報やワンポイントアドバイス、
レース案内など、京商RC情報を満載！
毎月、新鮮な情報をお届けします。